

金沢河川国道事務所からの情報提供

趣旨と目的

- 気候変動の影響等により今後も大規模な洪水被害、土砂災害の発生が想定される中、住民一人一人がその危険性を認識し、自身の命を守るための行動につなげていくことができるような「水防災意識社会」の再構築が必要。
- 地域のリスク情報や水害・土砂災害情報等について、各メディアが有する特性を活かし、住民の理解と行動につなげるための取組を関係者で連携して実施するため、各機関での取組内容の共有と連携関係の構築を図る。

主な取組

- 水害・土砂災害情報の提供・伝達に関する取組状況の共有
- 災害時における住民への効果的な情報伝達のための情報共有、連携方策の調整
- 平時からの住民等への周知・啓発・訓練等による防災力強化に関する連携方策の調整
- 災害時における相互の連絡窓口、問い合わせ窓口の調整
- その他、全国的な取組の情報共有

開催方法

年2回程度の開催を予定

第1回：6月上旬（出水期前）

第2回：11月中旬（出水期後の振り返り）

※その他、要請に応じて記者・キャスター・アナウンサー等を対象とした勉強会や現地見学会等を企画して実施。

対象機関

【行政機関】

- ◆ 金沢地方気象台
- ◆ 石川県
- ◆ 金沢河川国道事務所(事務局)

【メディア】※参加案内する機関

- ◆ 日本放送協会金沢放送局(NHK)
- ◆ 北陸放送(MRO)
- ◆ 石川テレビ放送(ITC)
- ◆ テレビ金沢(KTK)
- ◆ 北陸朝日放送(HAB)
- ◆ 金沢ケーブル
- ◆ あさがおテレビ
- ◆ テレビ小松
- ◆ 加賀ケーブル
- ◆ エフエム石川

- ◆ ラジオかなざわ
- ◆ えふえむ・エヌ・ワン
- ◆ ラジオこまつ
- ◆ ラジオななお
- ◆ 北國新聞社
- ◆ 北陸中日新聞
- ◆ 朝日新聞社金沢総局
- ◆ 毎日新聞社北陸総局
- ◆ 読売新聞北陸支社金沢支局
- ◆ 日本経済新聞社金沢支局

- ◆ 共同通信社金沢支局
- ◆ 時事通信社金沢支局
- ◆ 日刊工業新聞社金沢支局
- ◆ 北陸工業新聞社北陸支局
- ◆ 日刊建設通信新聞社北陸支局

住民の理解と自らの行動につなげるための 情報発信についてメディア機関と共有・連携

近年の温暖化による災害の激甚化、頻発化が顕著となっている中で、国としても災害から国民のいのちと暮らしをまもるための防災減災、そして国土強靱化のための5か年加速化計画を進めています。これらの対策と合わせて、地域のリスク情報などを関係機関やメディアとの情報共有を通じて、住民等への情報伝達を行い、速やかな避難行動に結びつけて頂く事を目的に、情報提供と意見交換を行いました。



第1回 地域メディア連携協議会の概要

- 日時 令和4年6月14日(火) 10:00~11:30
- 場所 金沢河川国道事務所 2階会議室(Web会議併用)
- 参加団体 【行政機関】

金沢河川国道事務所(事務局)
石川県、金沢地方気象台

【メディア機関】

NHK、北陸放送、石川テレビ放送、
テレビ金沢、北陸朝日放送、
金沢ケーブルテレビ、エフエム石川、
北國新聞社

- 議事次第 ・情報提供
 - (1)金沢河川国道事務所
 - (2)石川県
 - (3)金沢地方気象台
- ・意見交換



各機関からの主な意見

・「氾濫する可能性のある水位」に3時間先までに到達する見込みの場合に氾濫危険情報を発表することとなっているが、見込みの場合にはどのような内容で発表され、どこまで放送しても良いのかを示して欲しい。

・Webなどで情報を出す際には、正確に報道するため避難所や地域の読み仮名も情報として欲しい。



住民の理解と自らの行動につなげるための情報発信についてメディア機関と共有・連携

今年の出水期が終わり、今後本格的な冬季風浪シーズンをむかえるにあたり、住民へのより効果的な情報伝達を行うため、道路に関する雪害対策の説明会とあわせて、第2回地域メディア連携協議会を開催しました。

金沢地方気象台からは今年発生した線状降水帯の解説や、今後の気象の動向についての情報提供、金沢河川国道事務所からは石川海岸における冬季風浪時の水防活動等の取り組みや情報取得方法について説明し、令和4年8月豪雨に関する情報提供を行いました。



第2回 地域メディア連携協議会の概要

- 日時 令和4年11月18日(金)10:00~11:30
- 場所 金沢河川国道事務所 2階会議室(Web会議併用)
- 参加団体【行政機関】
金沢河川国道事務所(事務局)、石川県、金沢地方気象台
【メディア機関】
北陸放送、石川テレビ放送、北國新聞社、
北陸中日新聞、エフエム石川
- 議事次第
・情報提供
(1)金沢地方気象台
(2)金沢河川国道事務所
・意見交換



各機関からの主な意見

- ・災害報道の伝え方について、災害後あまり時間をおかずに行政とメディアで課題を議論する場を設けた方が良い。
- ・ラジオではドライバーを意識しており、文字で伝えるのでは無いため耳からの情報では、地名等の読み仮名の正確性が重要。行政側が情報発信する際にはルビを付けて欲しい。
- ・昨年度実施した「現地視察会」が今年の洪水の際に知識として活かされたため、とても良い取り組みであった。
- ・記者会見は切迫した状況を伝えることが重要であることを踏まえると基本的に対面が良いが、緊急時は移動時間なども考えると、Web会議と併用が望ましい。

● 第1回 地域メディア連携協議会

日時: 令和5年6月14日(水) 10時～

場所: 金沢河川国道事務所 2F会議室(Web会議併用)

内容: 洪水期に向けた情報発信に関する意見交換
手取川・梯川 流域タイムラインについて

● 現地視察会

日時: 令和5年8月下旬

対象: メディア報道担当者(記者、キャスター、アナウンサー含む)

内容: 「梯川緊急治水対策プロジェクト」の取り組みを現地で説明

● 第2回 地域メディア連携協議会

日時: 令和5年11月中旬

場所: 金沢河川国道事務所 2F会議室(Web会議併用)

内容: 冬季風浪、降雪期に向けた情報発信に関する意見交換

河川の増水・氾濫の危険を伝える情報

～警戒レベルと相当する防災気象情報～

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応		住民がとるべき行動	警戒レベル		
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	キキクル 災害切迫	氾濫発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5		
< 警戒レベル4までに必ず避難！ >								
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報	高潮警報	高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
	※大雨警報 洪水警報	※大雨警報に切り替える可能性が高い 高潮警報に切り替える可能性が高い 注意報	警戒	氾濫警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3	
大雨の半日～数時間前	大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報	高潮注意報	注意	氾濫注意情報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2	
	大雨注意報 洪水注意報				第1次防災体制 (連絡要員を配置)			
大雨の数日～約1日前	早期注意情報 (警報級の可能性)				心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1	

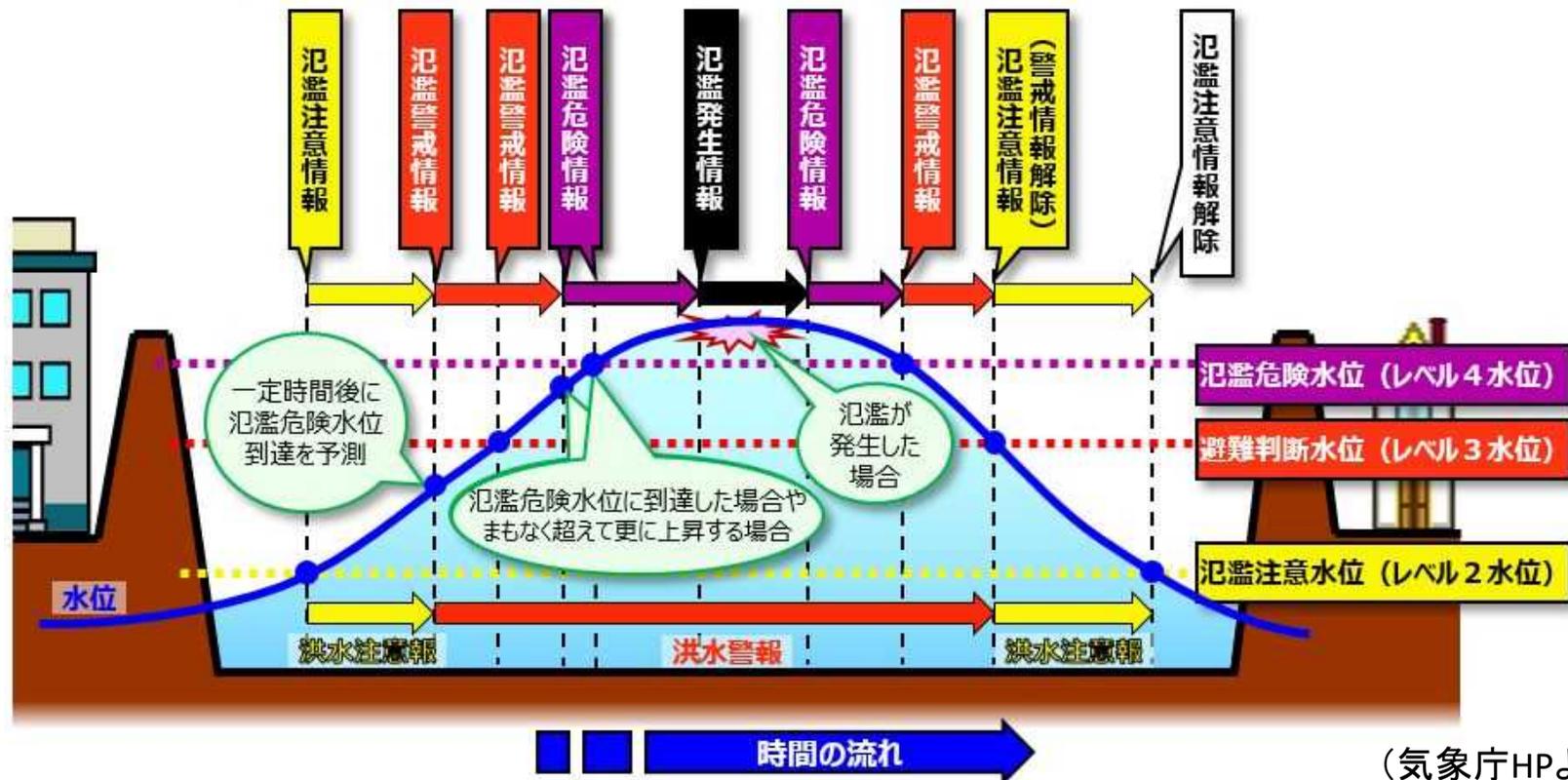
※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

(気象庁HPより)

河川の増水・氾濫の危険を伝える情報 ～指定河川洪水予報～

洪水予報の標題 (種類)	発表基準	市町村・住民に求める行動の段階
〇〇川氾濫発生情報 (洪水警報)	氾濫の発生 (氾濫水の予報)	氾濫水への警戒を求める段階 【警戒レベル5相当】
〇〇川氾濫危険情報 (洪水警報)	急激な水位上昇によりまもなく氾濫危険水位を超え、さらに水位の上昇が見込まれる場合、あるいは氾濫危険水位に到達した場合	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階 【警戒レベル4相当】
〇〇川氾濫警戒情報 (洪水警報)	一定時間後に氾濫危険水位に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階 【警戒レベル3相当】
〇〇川氾濫注意情報 (洪水注意報)	氾濫注意水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	氾濫の発生に対する注意を求める段階 【警戒レベル2相当】



(気象庁HPより)

石川県 洪水予報河川・水位周知河川 位置図



●水位周知河川

	水系名	河川名	指定年月
1	大聖寺川	大聖寺川	平成17年7月
2	新堀川	柴山瀧	平成18年8月
3		動橋川	平成18年8月
4	梯川	前川	平成18年8月
5		八丁川	平成19年3月
6		鍋谷川	平成19年3月
7	犀川	高橋川	平成18年8月
8		犀川	平成17年7月
9		伏見川	平成18年8月
10		安原川	平成18年8月
11	大野川	浅野川	平成17年7月
12		大野川	平成18年8月
13		河北瀧	平成19年3月
14		金原川	平成18年8月
15		森下川	平成18年8月
16		津幡川	平成19年3月
17		宇ノ気川	平成19年3月
18	羽咋川	子浦川	平成18年8月
19		羽咋川	平成18年8月
20	米町川	米町川	平成18年8月
21	二宮川	二宮川	平成19年3月
22	御波川	御波川	平成18年8月
23	熊木川	熊木川	平成19年3月
24	小又川	小又川	平成19年3月
25	河原田川	河原田川	平成17年7月
26	八ヶ川	八ヶ川	平成19年3月
27	町野川	町野川	平成18年8月
28	若山川	若山川	平成19年3月

●洪水予報河川

	水系	河川名	指定年月
1	手取川	手取川	平成4年3月
2	梯川	梯川	平成5年3月

※石川県HPより

手取川・梯川での洪水予報等発表状況

過去10年で洪水予報を発表したのは、手取川で4回、梯川で12回。
手取川・梯川では平成29年、令和4年にプッシュ型配信を行っている。(平成29年5月よりプッシュ型配信を開始)

河川名	手取川				梯川			
	鶴来				埴田			
観測所名	鶴来				埴田			
発表情報 (最高)	氾濫注意	氾濫警戒	氾濫危険	氾濫発生	氾濫注意	氾濫警戒	氾濫危険	氾濫発生
平成25年7月29日	1							1
平成25年9月16日								1
平成26年8月16日					1			
平成26年8月17日					1			
平成28年10月9日					1			
平成29年8月8日	1							1
平成29年10月23日								1
平成30年7月5日	1					1		
平成30年9月8日					1			
令和4年8月4日			1					1
令和4年8月21日						1		
令和5年5月8日					1			
合計	3	0	1	0	5	2	4	1

プッシュ型配信開始

令和4年8月4日出水 プッシュ型配信

令和4年8月4日、前線の影響による出水により、手取川の鶴来観測所および梯川の埴田観測所において氾濫危険水位を超えた(警戒レベル4相当)ことから、金沢市、小松市、白山市、能美市、野々市市、能美郡川北町に向けて、プッシュ型配信を実施しました。
また、梯川では越水(警戒レベル5相当)したことから、小松市と能美市に向けて氾濫発生(警戒レベル5相当)のプッシュ型配信を実施し、命を守るための適切な防災行動を呼びかけました。

プッシュ型配信事例

緊急速報 木 12:38

氾濫のおそれ
警戒レベル4相当

手取川で氾濫のおそれ

鶴来(白山市)付近で河川の水位が上昇、氾濫が発生する危険があります

自治体からの情報を確認し、安全確保を図るなど速やかに適切な防災行動をとってください。今後、氾濫が発生すると、避難が困難になります(国土交通省)

設定

緊急速報 木 14:4

氾濫発生
警戒レベル5相当

梯川で氾濫が発生

小松市埴田町、鶴川町、遊泉寺町付近で河川の水が堤防を越えて住宅地などに押し寄せています

命を守るための適切な防災行動をとってください(国土交通省)

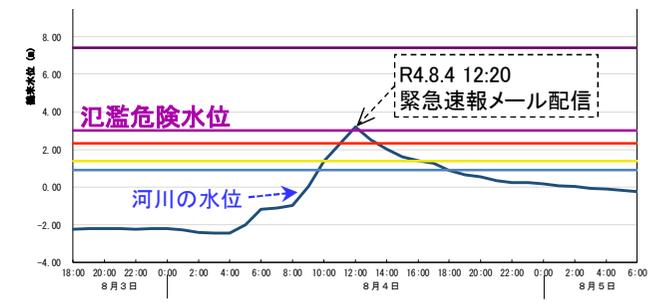
設定

携帯電話への緊急速報メール (令和4年8月4日 12時20分 配信) 携帯電話への緊急速報メール (令和4年8月4日 14時30分 配信)

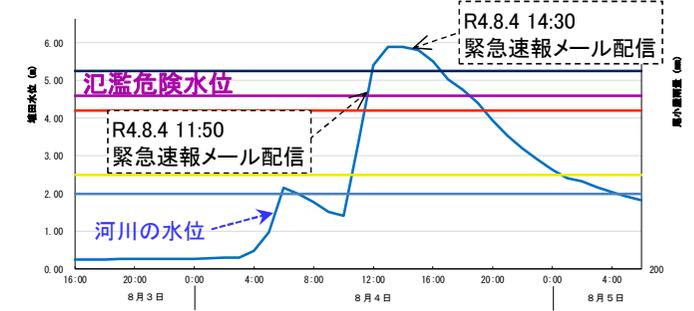
- 緊急速報メール(プッシュ型)を配信する情報は、下記の2種類。
- 河川氾濫のおそれがある情報 (氾濫危険水位を超過)
 - 河川氾濫が発生した情報



手取川 鶴来水位観測所水位



梯川 埴田水位観測所水位



防災情報提供センターサイト

国土交通省が保有する防災情報を「国土交通省災害対応」「河川情報」「気象情報」「湯水情報」「道路情報」「地域の降雨状況」「地震・津波・火山・地殻変動情報」「港湾・海洋情報」の8カテゴリーに分類し、集約。<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

防災情報提供センター

リアルタイム情報

- リアルタイム雨量
- リアルタイムレーダー
- リアルタイム雨量(広域版)

情報を探す

- 防災情報の提供元一覧
- 情報マップ

関係機関リンク

- 国土交通省
- 水管理・国土保全局
- 道路局
- 国土地理院
- 気象庁
- その他の関係機関

リンクについて

- リンク・著作権・免責事項

(防災情報提供センター)

- ご意見・ご感想

お知らせ

・東北地方太平洋沖地震に関する情報リンクを掲載しています。

防災情報提供センター

国土交通省が保有する防災情報を集約して、わかりやすく提供しています。

- リアルタイム雨量
- リアルタイムレーダー/雨量(広域版)

※ システム更新に伴い3月27日からリアルタイム雨量(広域版)及びリアルタイムレーダーの表示が変更となりました。

国土交通省防災情報リンク

国土交通省災害対応		
国土交通省災害情報	河川災害	土砂災害
道路災害速報	北海道における災害	
河川情報		
山の防災情報	水文水質データベース	浸水想定区域図
あなたの町のハザードマップ	XRAIN	
気象情報		
気象警報・注意報	ナウキャスト(降水・雷・毒害)	高解像度降水ナウキャスト
台風情報	災害をもたらした気象事例	過去の気象データ検索
湯水情報		
湯水情報		
道路情報		
道路防災情報	交通規制・道路気象	事前通行規制情報
地域の降雨状況		
東京都降雨情報	大阪市降雨情報	神戸市降雨情報

二次元コード



防災情報提供センターのご利用にあたって

- ご利用環境
- よくある質問
- メンテナンス情報
- ニュース(運用履歴)

災害情報リンク

- データと主な災害の情報
- 雪・風・海水に関する情報
- 防災ピクセス
- 防災知識リンク

携帯端末でのご利用

- 携帯端末からは、<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/1-index.html>をご利用ください
- 防災情報提供センター(携帯端末用QRコード)



災害へ備えよう！

ハザードマップポータル

国土交通省

川の防災情報

XRAIN

道路情報提供システム

気象庁
Japan Meteorological Agency

防災情報提供センター
東北地方太平洋沖地震情報

川の防災情報サイト

全国の川の水位や洪水予警報、レーダ雨量、河川カメラ画像などをリアルタイムで提供している「川の防災情報」ウェブサイトを、令和3年3月23日に全面リニューアルし、大雨時に必要となる川の情報をより分かりやすく、見つけやすく提供します。

【川の防災情報】で検索 [CLICK](#)

川の防災情報サイト

川の防災情報で検索できる情報一覧

流域の雨量	現在の雨の分布(広域レーダ・詳細レーダ)、大雨が降っている場所等	カメラ画像	河川沿いに設置されたカメラのライブ画像
川の水位	河川の横断面図と現在の水位、川の水位の時間変化のグラフ、水位が高くなっている場所等	ダム	ダムの放流状況、ダム放流通知の発表状況、貯水位、全流入量、全放流量等のデータ等
河川の予警報	河川の洪水予報の発表状況、河川の洪水予報の発表文等	水質	川や湖沼の水質(水温、pH、DO、導電率、濁度、アンモニウムイオン、塩分濃度、CODのデータ)、基準値を超えている場所等
洪水の浸水想定区域図	大きな川が、はん濫した場合に想定される、その地域の浸水の深さを色で表示した図	海岸	波高、最大波、1/3有義波、潮位、風向、風速のデータ等
		雪	積雪深等

川の防災情報

トップページ

二次元コード



川の水位や雨の現在の状況がわかります。

- ・水位の変化に応じて予警報が発表されると川の表示の色が変わります。
- ・カメラのアイコンをクリックすると、現在の川の状況をカメラ画像で確認することができます。
- ・レーダーによる雨の状況もわかります。

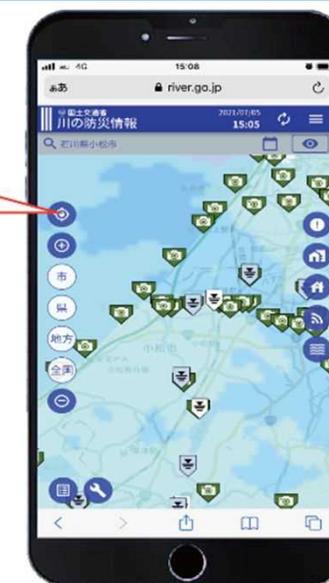
赤:はん濫危険情報発表

黄:はん濫注意情報発表

カメラ画像

いつも持っているスマートフォンで川の防災情報を見ることができます。

GPS機能により、即座にあなたがいる場所の状況を表示できます。



川の防災情報サイト

川の水位に応じた予警報の詳細な情報を見ることができます。

1～6時間後の水位の予測を見ることができます。

洪水の浸水想定区域図で、仮にはん濫したらどこがどのくらい浸水する危険性があるかがわかります。

自宅や職場などの場所（最大3カ所）や確認が必要な観測所を登録するとその地点の想定最大浸水深などいろいろな情報を見ることができます。

想定最大規模の大雨などで氾濫した場合に想定される範囲と浸水の深さを示した図です。

洪水予報の予測時間延長 (R3.6.1～)

- 国管理河川の（水位）の欄が6時間先までに拡張されました。
- （都道府県管理河川は変更なし）

川の防災情報「マルチモニタ」

情報の探し方を選ぶ

川の防災情報「マルチモニタ」を使用することで、「避難情報」、「気象警報情報」、「川の水位情報」、「水害リスクライン」などがご覧いただけます。（これまで活用していた状況と同様にご覧いただけます。）

地図から探す



日本地図を拡大し、見たい地域を選択できます。

市町村から探す



市町村内の各種情報をまとめて確認できます。

並べて見る



気象や水害・土砂災害に関する今の情報を確認できます。（情報マルチモニタ）

危険度	色	説明
危険	赤	危険度が高い
注意	黄	危険度が高い
警戒	橙	危険度が高い
軽微	緑	危険度が高い
安全	青	危険度が高い

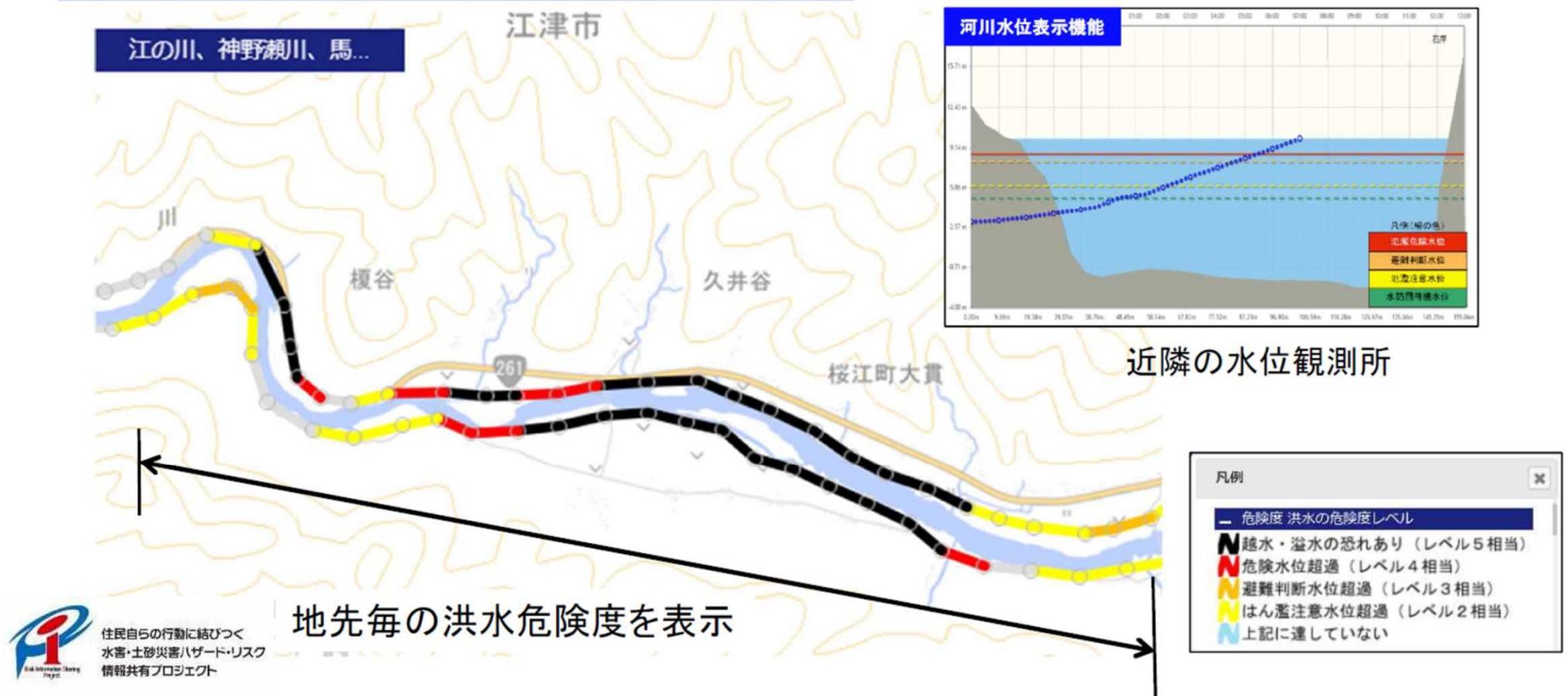
水害リスクライン

※「気象警報・注意報、土砂災害警戒情報」「洪水予報」「洪水警戒」「土砂予報」は気象庁ウェブサイトへリンクしています。
※「川の水位情報」は地籍情報や河川水位観測所が適用するホームページへリンクしています。

水害リスクラインによる水位情報の提供

- 観測所地点の水位から上下流連続的な水位をリアルタイムで計算し、堤防の高さと比較することで地先毎の洪水危険度を把握・表示を表示する「水害リスクライン」により、災害の切迫感をわかりやすく伝える取組を推進。
- 令和2年7月豪雨による出水の際、実際に水位計がない地先の洪水危険度の情報を実際に提供し、切迫感を伝達。

令和2年7月豪雨における表示（江の川水系江の川の例）



「川の水位情報」サイト

二次元コード



国、都道府県の河川水位情報を一元的に提供。河川カメラも表示。
<https://k.river.go.jp/>

■ 特徴的な機能

① 危機管理型水位計に加え、通常水位計や河川カメラが同一画面に表示されます。



② リアルタイムの河川水位に対応して表示の色が変化し、危険度がわかります。



③ 河川カメラのアイコンを選択することで河川の状況が簡単にみられます。



河川監視カメラ映像の提供(川の防災情報内など)

河川監視カメラの映像については、「川の防災情報HP」ほか、金沢河川国道事務所HPなどにおいて公開。

川の防災情報HP(ライブカメラ画像)

国土交通省
川の防災情報

石川県能美市

2021/07/05 11:49

観測所情報
かけはしがわすいけい かけはしがわ
埴田 榑川水系 榑川

観測詳細
現在

榑川 榑川 左岸@. 3k

石川県小松市埴田 埴田観測所

二次元コード

川の防災情報HPでカメラ映像を公開
(約2700箇所の映像を提供)

金沢河川国道事務所HP

国土交通省 北陸地方整備局
金沢河川国道事務所

サイト内検索 検索

文字サイズ 小 中 大 リンク集

防災 治水 道路 入札・契約/申請 事務所について

来庁者の皆様へのお知らせ
新型コロナウイルス感染拡大防止について

緊急災害情報
現在、緊急情報は発表されていません。

過去の災害に関する記者発表資料はこちら

川のライブカメラ もっと見る
川の「今」がわかる
24時間ライブカメラ情報
川のライブカメラ

道のライブカメラ もっと見る
みちなび石川がスマートフォン対応になりました
道のライブカメラ

防災情報いしかわ
入札公告
金沢河川国道事務所 道路情報室 Twitter
金沢河川国道事務所 河川情報室 Twitter
北陸地方整備局管内 LIVEカメラ
XRAIN
手取川の湧り関係(濁度・カメラ)

ライブ映像 国土交通省 金沢河川国道事務所

2021年 月 日 令和2年度除雪功

注意事項

手取川ダム
手取川ダム管理室

国土交通省 埴田
石川県 小松市 榑川

金沢河川国道事務所
石川県 小松市 榑川

石川土木総合事務所

凡例
カメラ

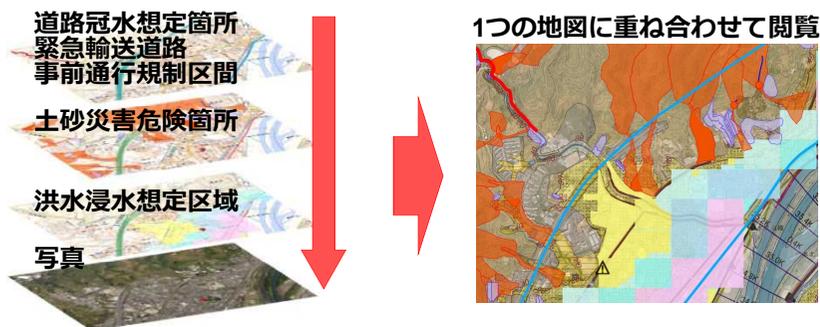
(防災情報いしかわ)

国土交通省ハザードマップポータルサイト

- 全国の防災情報を1つの地図上で重ねて閲覧可能。 <https://disaportal.gsi.go.jp/>
 - 全国の市町村のハザードマップを検索、閲覧可能。
 - 重ねるハザードマップにおいて公開中の洪水浸水想定区域および土砂災害警戒区域の情報をオープンデータとして提供開始(10/3)
- ※上記データの活用促進を目的に、同データ等を活用した防災アプリの公募を国土地理院で実施(10/3公募開始)

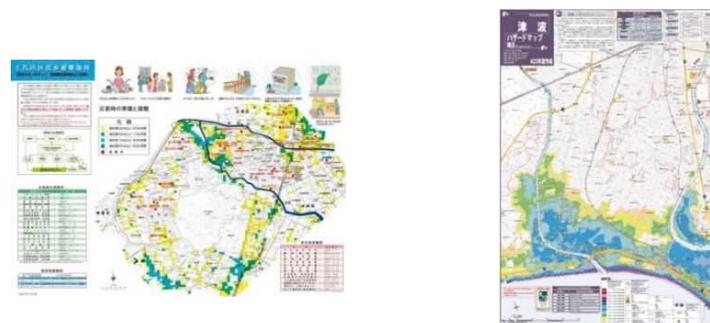
重ねるハザードマップ

様々な防災に役立つ情報を、全国どこでも1つの地図上で重ねて閲覧できます。



わがまちハザードマップ

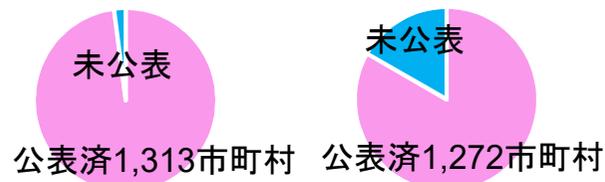
全国の市町村のハザードマップを閲覧することができます。



洪水ハザードマップは約98%の市町村で公表済み
(平成30年6月時点)

土砂災害ハザードマップは約83%※の市町村で
公表済み(平成30年3月時点)

洪水ハザードマップ 土砂災害ハザードマップ
対象1,340市町村 対象1,528市町村
(平成30年6月) (平成30年3月)



二次元コード



※土砂災害防止法に基づくハザードマップであり、土砂災害危険箇所をベースとしたハザードマップを含まない

浸水ナビ(地点別浸水シミュレーション検索システム)

<システムの主な機能>

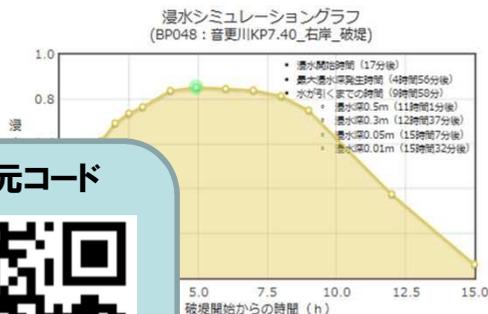
地点別浸水シミュレーション検索システム(浸水ナビ)

中心緯度 43.004471 経度 143.212797 移動 度分秒

出水時に監視すべき、河川の水位情報(テレメータ水位)の表示が可能



指定した地点における浸水シミュレーショングラフの表示が可能



二次元コード



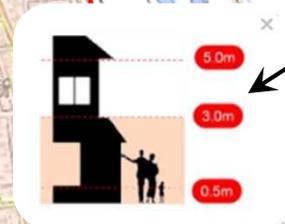
指定した地点に浸水をもたらすと想定される堤防の決壊地点の検索が可能

選択した地点の堤防が決壊した場合の最大浸水領域・浸水深や浸水深の時間変化アニメーションの表示が可能

浸水領域内の任意の場所の浸水ランクを表示可能

凡例

● 破堤点	● 浸水ランク
● 最大浸水をもたらす破堤点	● 0.0m ~ 0.5m未満
● 選択破堤点	● 0.5m ~ 3.0m未満
● 水位観測所	● 3.0m ~ 5.0m未満
● 指定地点	● 5.0m ~ 10.0m未満
● 浸水想定範囲	● 10.0m ~ 20.0m未満
● 検索可能範囲	● 20.0m以上
● 最大浸水領域	● 浸水ランク(旧式)
	● 0.0m ~ 0.5m未満
	● 0.5m ~ 3.0m未満
	● 3.0m ~ 5.0m未満
	● 5.0m以上



浸水ナビ <https://suiboumap.gsi.go.jp/>

浸水ナビ

検索

SNSによる防災情報の発信

○各事務所の公式ツイッターアカウントから、水害・土砂災害に関する注意喚起や早めの避難、河川水位に応じた注意喚起など河川の状況に応じた情報発信を実施。



国土交通省 金沢河川国道事務所 河川情報室

@KanazawaBousai1

国土交通省 金沢河川国道事務所（河川）の公式アカウントです。手取川と梯川の防災情報やお知らせなどを発信しています。当アカウントは情報発信専用です。金沢河川国道事務所へ対するご意見等は、事務所ホームページの「ご意見箱」へお寄せください。

hrr.mlit.go.jp/kanazawa/

2012年9月からTwitterを利用しています



国土交通省 ... · 2018年7月5日 ...

7月5日(木)12時50分、梯川埴田観測所では避難判断水位(3.60m)を下回りました。

5日13時30分現在、同観測所の水位は3.30mとなっており、引き続き水位の高い状態です。

今後、再び河川水位が上昇するおそれもありますので、河川水位や気象の情報に十分注意して下さい。



パソコンや携帯電話からは、Webブラウザで「金沢河川国道事務所 河川情報室」で検索してください。

金沢河川国道事務所 河川情報室

お持ちの携帯電話では、下記の二次元コードから「金沢河川国道事務所 河川情報室」を見ることができます。



「防災用語ウェブサイト」の開設について

- 防災情報を住民などの受け手に分かりやすく伝え、適切な防災行動を促すためには、防災情報について、発信者（国、自治体）と伝え手（報道機関等）の間での共通認識が重要。
- 発信者と伝え手で防災情報への認識を共有するため、パソコンやスマートフォン等により、誰でもすぐに防災情報に用いられる防災用語の意味や伝え方などを検索できる「防災用語ウェブサイト」を開設する。
- なお、本ウェブサイトを各地方のマスコミ各社と地方整備局、自治体等で構成する協議会等を通じて、行政機関や報道関係者等へ紹介。



防災用語ウェブサイト（水害・土砂災害）

用語ウェブサイトTOP

■ 検索

検索ワードを入力

検索

■ アイウエオ順

アイウエオ

カキクケコ

サシスセソ

タチツテト

ナニヌネノ

ハヒフヘホ

▲ ハ

・ [パイピング](#)

・ [ハザードマップ](#)

・ [破堤](#)

・ [氾濫](#)

・ [氾濫危険情報](#)

・ [氾濫危険水位](#)

・ [氾濫警戒情報](#)

・ [氾濫注意情報](#)

・ [氾濫注意水位](#)

・ [氾濫発生情報](#)

[トップページに戻る](#)

氾濫危険情報

はんらんきけんじょうほう

○ 概要

指定された河川において、川からいつ水があふれ出してもおかしくない危険な状況を伝える情報。

○ 求められる行動

● 警戒レベル4相当情報[洪水]

川の水がいつあふれてもおかしくない状態です。

今後、**氾濫**が発生すると、避難が困難になります。

浸水のおそれのある地域にいる人は、自治体からの避難情報などを確認し、避難場所や安全な親類や知人宅への避難など、適切な避難行動をとってください。

○ 用語の説明

[洪水予報](#) または [水位到達情報](#) として発表される情報のうち、基準となる水位観測所での観測水位が [氾濫危険水位](#)（レベル4水位）を超過した場合に発表される。

○ 情報を伝える際の留意点

- ・ 安全に避難できる最後のタイミングとなるような段階であり、強いトーンで、かつ落ち着いた行動を促す。
- ・ 国の [洪水予報河川](#) で氾濫危険情報が発表された際は、関係市区町村内に緊急速報メールが配信されるため、メールが届いた方に改めて周囲の状況の確認を促す。
- ・ 危険度を明確にするため、「警戒レベル4 [避難指示](#) の発令の目安」、「警戒レベル4相当」などを付して伝える。
- ・ [洪水予報](#) では、水位観測所毎に今後の水位の見込み（国の [洪水予報河川](#) では6時間先まで）が記載されているので、時間に余裕があれば危険が高まっている水位観測所について説明する。

（令和3年6月29日作成）

（拡大）

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報	警戒レベル相当情報	洪水に関する情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1	5相当	氾濫発生情報
～～～<警戒レベル4までに必ず避難！>～～～					
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4相当	氾濫危険情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※2	高齢者等避難	3相当	氾濫警戒情報
2	災害のおそれ	自ら避難行動を確認	大雨・洪水・高水位情報 （気象庁）	2相当	氾濫注意情報
1	平常気象状況 おそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 （気象庁）	1相当	

※1 建物や我が家の状況を確認し避難できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発生されるものではない
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて、警戒の行動を促すため避難を促す自主的に避難するタイミングである
 (注) 避難指示は、浸水の避難指示のタイミングで発令する

手取川・梯川流域タイムライン について

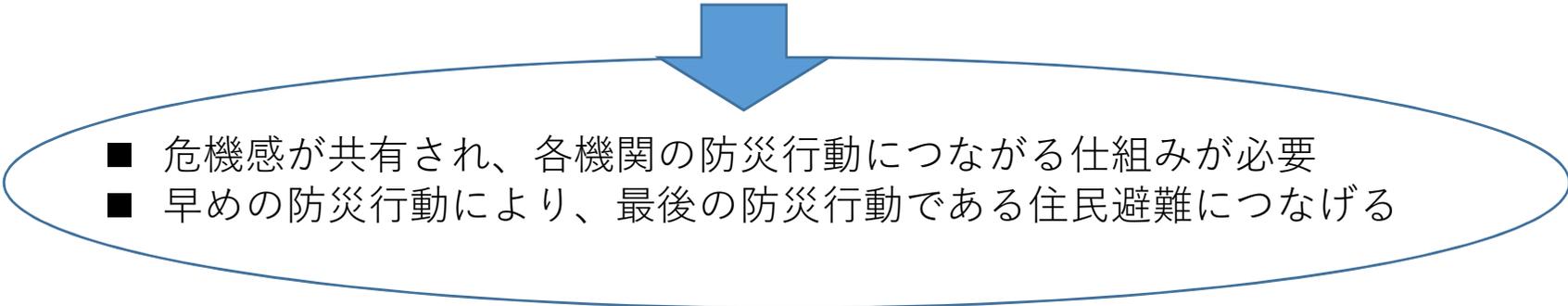
手取川・梯川 流域タイムラインの目的

【これまでの災害対応での課題】

- 流域内の各機関が縦割り型体制のために危機感が共有されにくい
- 情報・基準に依存した対応に陥り、現象後追い型の対応になってしまう

【令和4年8月豪雨での課題】

- 逃げ遅れや車移動中の孤立、道路冠水により避難できなかった等、住民避難に関する課題が浮き彫りとなった
- 従来の河川水位による基準に加え、雨量予測などによる早めの避難情報の発令が必要

- 
- 危機感が共有され、各機関の防災行動につながる仕組みが必要
 - 早めの防災行動により、最後の防災行動である住民避難につなげる

流域タイムライン

- 流域内の関係機関で**危機感を共有できる体制構築**
- 洪水発生前の早い段階から流域全体で危機感を共有 → 新たに「**流域警戒ステージ**」を設定
- 「**流域警戒ステージ**」に応じ、各機関において**早めの防災行動に着手**

※ 流域タイムラインは、市区町村が作成するタイムライン、マイ・タイムラインなどの世帯や地区毎に作成されるタイムラインなどと階層的かつ相互に連携して運用。

※ 国土交通省の防災業務計画において、避難情報に着目した水害対応タイムラインを複数の市町村を対象とした流域タイムラインに見直すこととなっており、本タイムラインも国土交通省防災業務計画に基づくものである。

流域タイムラインの概要

【対象とする災害】

台風接近・上陸、並びに前線停滞による「大雨」を対象

【流域警戒ステージ】

- 時期区分として「流域警戒ステージⅠ～Ⅳ」を設定。
- 流域警戒ステージⅠ～Ⅲでは、「台風進路予測、府県気象情報、台風説明会」（台風最接近の5～2日前）及び気象庁による予測降雨量（GSM、MSM）等に基づき、流域での危険度切迫を伝える情報を関係機関で共有し、早期の対応を実施。
- 流域警戒ステージⅣは、各機関が河川水位の上昇などにより、各機関の判断により従来の警戒レベルに基づく防災行動を実施。

※ 流域警戒ステージは、流域タイムライン構成機関のみで共有されるものであり、内閣府が定める「警戒レベル」とは異なるものである。

流域警戒ステージの移行

【発動・移行の判断】

- 金沢地方気象台からの降雨の見通し等により、金沢河川国道事務所と金沢地方気象台で調整。
- タイムライン参加機関からなる「流域タイムライン運用会議（以下「運用会議」という。）」を開催して判断。

【運用会議】

- TeamsによるTV会議で実施。（金沢河川国道事務所からメールで送付する会議用URLより各機関がミーティングに参加する。）
- できるだけ短時間（30分以内）で終了し、以下について情報共有・検討を実施。
 - (1) 気象概況・予想の説明
 - (2) 河川への影響
 - (3) 治水ダム操作状況及び今後の見通し・利水ダムの事前放流状況等
 - (4) 流域警戒ステージ移行の判断

流域警戒ステージの移行の基準（目安）

区分	時期	移行基準
流域警戒ステージⅠ 【危険性に注意を向ける】	概ね3～5日	<p>■台風：台風警戒区域に台風5～3日先予報円の一部が含まれ、かつ石川県の早期注意情報により警報級の可能性（以下、「警報級の可能性」とする。）が発表された時。</p> <p>■前線：前線の影響により警報級の可能性が発表された時。</p>
流域警戒ステージⅡ 【防災対応の方針を決定】	概ね2日前	<p>■台風：府県気象情報「石川県気象情報」（加賀）（以下、「府県気象情報」という。）で48時間以内に24時間降水量が多いところで150mm程度の雨量が予測された時。</p> <p>■前線：府県気象情報で48時間以内に24時間降水量が多い所で150mm程度の雨量が予測された時。</p>
流域警戒ステージⅢ 【防災対応を開始】	概ね1日前	<p>■台風・前線共通 台風説明会・大雨説明会が開催された時、又は気象庁のメソモデル（MSM）による流域平均雨量予測（39時間先までの予測）を基に、手取川又は梯川のいずれかの流域において洪水氾濫が発生するおそれがある雨量が予測された場合。 「洪水氾濫が発生するおそれがある雨量」の目安 ・手取川 鶴来地点上流域：340mm/24時間程度 ・梯川 小松大橋地点上流域：150mm/9時間程度</p>
流域警戒ステージⅣ 【防災対応を実施】	当日	<p>■台風・前線共通 氾濫注意情報（警戒レベル2）の発表基準に到達した場合。 （※運用会議やステージ移行の通知は実施しない。）</p>
流域警戒ステージ解除		<p>■台風・前線共通 流域内の水位観測所の水位が水防団待機水位以下に低下し、今後、大雨の恐れがなくなった場合。 （※運用会議は実施しない。）</p>

※ 本流域タイムラインは大規模洪水を対象に作成している。

※ 中小洪水（ピーク水位が氾濫注意水位程度）の場合、流域警戒ステージⅠ～Ⅲの基準に該当しないが流域警戒ステージⅣの基準に該当する場合がある。

流域警戒ステージ移行時の各機関の対応

防災行動目標

【流域警戒ステージⅠ】 ～災害の危険性に注意を向ける～

- 水害、土砂災害の危険性があることを組織内で共有する。
- 災害時の組織内の連絡体制・配備体制を確認する。
- 時間を要する防災対応については早めの準備を行う。
- 住民の避難について検討を行う。

【流域警戒ステージⅡ】 ～防災対応の方針を決定する～

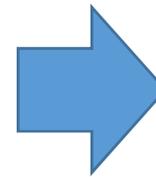
- 水害、土砂災害の危険性が高まっていることを組織内で共有する。
- 災害時の組織内の連絡体制・配備体制の方針を決定する。
- 時間を要する防災対応については早めの行動を開始する。
- 住民の避難について方針を決定する。

【流域警戒ステージⅢ】 ～防災対応を開始する～

- 39 時間以内に水害、土砂災害の危険性が高まっていることを組織内で共有する。
- 災害時の組織内の連絡体制・配備体制を確立する。
- 防災対応について早めの行動を開始する。
- 住民の避難について準備を開始する。
- 住民への注意喚起を行う。

【流域警戒ステージⅣ】 ～防災対応を実施する～

- 各機関の計画に基づき水防・避難対応を実施する。
- 特に、避難対応については、キキクルによる危険度分布や、上流域の雨量や水位・カメラ画像情報を確認し、適切な避難情報発信及び避難所開設を実施する。



【各機関の防災行動】

- 流域警戒ステージ毎の各機関が行う「逃げ遅れゼロ」「被害の最小化」を目指す基本的な防災行動を「手取川・梯川流域タイムライン総括表」で整理。
- 具体的な防災行動の内容については、機関毎の防災行動計画（タイムライン）等で決定して実施。

流域警戒ステージ移行の周知

- 流域警戒ステージ移行の周知は、流域タイムラインに参加する機関にメーリングリストを通じて行う。
- 移行時に周知する内容は、各段階における流域警戒ステージの通知のほか、台風規模や進路、前線の位置、予測される雨量等の情報を共有する。

【例】台風第〇号に伴う流域警戒ステージⅠへの移行

■本文

手取川・梯川流域タイムライン関係機関 各位

※本メールは、メーリングリストにて送信しています。

台風第〇号について、運用会議で協議した結果、〇月〇日〇時〇分より「手取川・梯川流域タイムライン」の運用を開始し、「流域警戒ステージⅠ」に移行しました。

(解説)

〇日〇時、南鳥島近海の熱帯低気圧が台風第〇号になりました。台風は1時間におよそ25キロの速さで西へ進んでいます。台風は今後、日本の南海上を北西に進み、猛烈な強さに発達し、3日先以降、向きを東に変えて、東日本の広い範囲に影響する可能性があることから、流域警戒ステージへの移行を決定しました。関係機関の皆さまは、流域警戒ステージⅠに記載されている防災対応を実施してください。

【例】台風第〇号に伴う流域警戒ステージⅡへの移行

■本文

手取川・梯川流域タイムライン関係機関 各位

※本メールは、メーリングリストにて送信しています。

台風第〇号について、運用会議で協議した結果、〇月〇日〇時〇分に、「流域警戒ステージⅡ」に移行しました。

(解説)

大型で非常に強い台風第〇号は、1時間におよそ25キロの速さで北北西へ進んでいます。台風は、日本の南を北北西へ進み、次第に進路を北東に変えて、非常に強い勢力を保ったまま、〇日夕方から〇日夜遅くにかけて、石川県に接近する恐れがあります。また、「台風第〇号に関する石川県気象情報第1号」が発表され石川県加賀地方で、48時間以内に24時間降水量が多いところで150ミリ程度の雨量が予想されていることから、流域警戒ステージⅡへの移行を決定しました。関係機関の皆さまは、流域警戒ステージⅡに記載されている防災対応を実施してください。

※ 参加機関との連絡は、メーリングリストによる情報発信のほか、緊急時には電話によって連絡するものとする。

※ メーリングリストに登録されている各機関のメールアドレスや緊急時に使用する電話番号、担当者の氏名は適宜更新する。

流域タイムライン参加機関

- 当面「手取川、梯川等大規模氾濫に関する減災対策協議会」構成機関、「地域メディア連携協議会（※手取川・梯川流域（氾濫域を含む）を主なエリアとする報道機関）」関係者で構成
- 運用を行いながら随時参加機関の拡大を検討。

区分	機関名	
国	金沢河川国道事務所、金沢地方気象台、陸上自衛隊第14普通科連隊第2科	
県	本庁	危機監理室危機管理課、土木部河川課、土木部砂防課
	出先機関	石川土木総合事務所、南加賀土木総合事務所 赤瀬ダム管理事務所、大日川ダム管理事務所
市町	小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町	
利水関係者	北陸電力（株）手取水力センター、電源開発（株）九頭竜電力所手取川事務所	
道路管理者	金沢河川国道事務所、石川土木総合事務所、南加賀土木総合事務所、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、中日本高速道路（株）金沢支社金沢保全サービスセンター	
公共交通機関	西日本旅客鉄道（株）金沢支社金沢保線区、IRいしかわ鉄道(株)	
報道機関	<p>地域メディア連携協議会（※手取川・梯川流域（氾濫域含む）を主なエリアとする報道機関）</p> <p>【予定】日本放送協会金沢放送局(NHK)、北陸放送(MRO)、石川テレビ放送(ITC)、テレビ金沢(KTK)、北陸朝日放送(HAB)、金沢ケーブル、あさがおテレビ、テレビ小松、エフエム石川、ラジオかなざわ、えふえむ・エヌ・ワン、ラジオ小松、北國新聞社、北陸中日新聞</p>	

【今後、拡大を検討する機関】

救出救助等 : 石川県警察

公共交通機関: 北陸鉄道(株)、北鉄白山バス(株)、北鉄加賀バス(株)

利水関係者 : 手取川七ヶ用土地改良区、宮竹用土地改良区、小松東部土地改良区、御茶用土地改良区

ライフライン: 北陸電力(株)石川支店、NTT西日本(株)金沢支店、(株)ドコモCS北陸

流域警戒ステージ移行時の報道グループの行動案

手取川・梯川流域タイムライン総括表

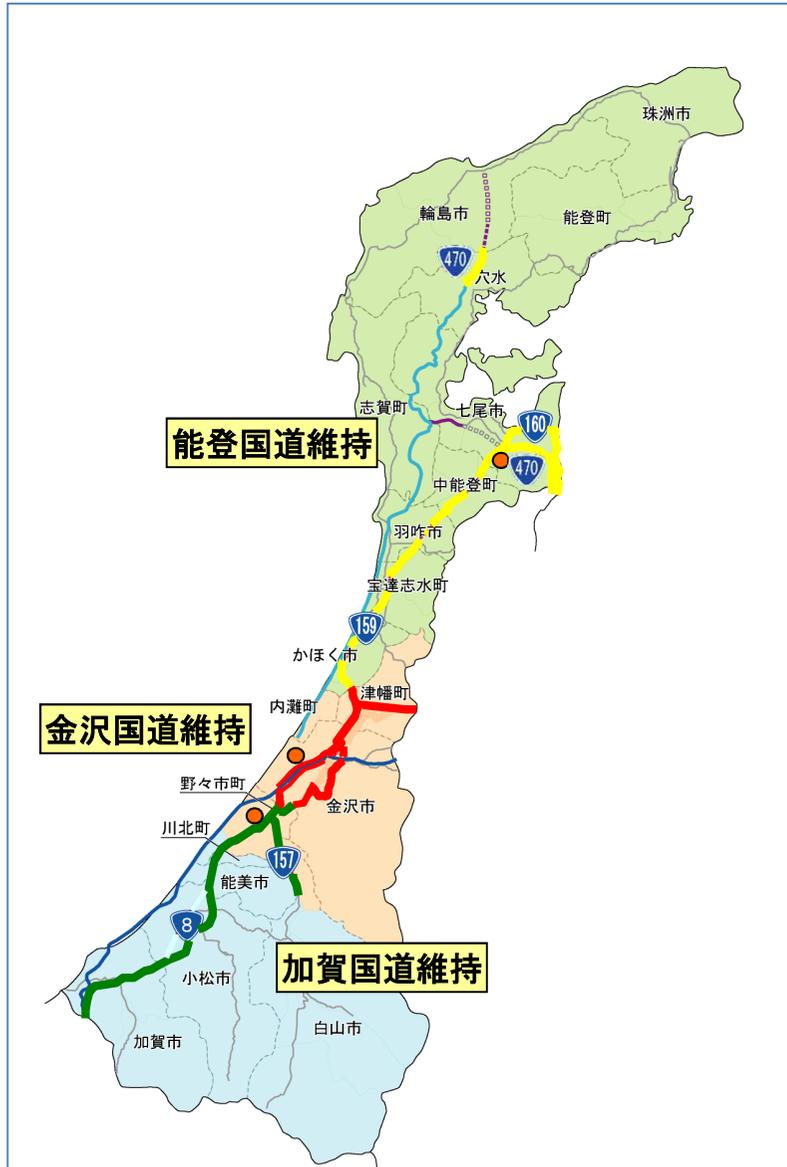
※各機関の基本的な防災行動は、必要に応じて適宜修正・追加する。

令和5年6月8日時点版

各タイムラインステージの移行基準設定									
流域タイムラインステージ		流域警戒ステージⅠ (台風・前線予測)	流域警戒ステージⅡ (台風・前線・雨量予測)	流域警戒ステージⅢ (雨量予測)	流域警戒ステージⅣ (水位上昇)				
発動/ 移行 基準	気象情報	台風性 台風警戒区域に台風5〜3日先予報円の 一部が含まれ、かつ、警報級の可能性が 発表された場合	府県気象情報「石川県気象情報」(加賀)で、 48時間以内に24時間降水量が多いと ころで150mm程度の雨量が予想された 場合	MSM39時間先流域平均雨量予測を基に各 流域において洪水氾濫が発生するおそれ がある雨量が予想された	-				
	前線性	前線の影響により警報級の可能性が 発表された場合	府県気象情報「石川県気象情報」(加賀)で、 48時間以内に24時間降水量が多いと ころで150mm程度の雨量が予想された とき、運用会議を開催しステージ移行を 判断	洪水氾濫が発生するおそれがある雨量の 目安 ・手取川鶴来：340mm/24時間 程度 ・梯川小松大橋：150mm/ 9時間 程度	-				
	水位情報	-	-	-	〔氾濫注意情報基準水位〕 手取川 鶴来観測所 1.40m 梯川 埴田観測所 2.50m	〔氾濫警戒情報基準水位〕 手取川 鶴来観測所 2.30m 梯川 埴田観測所 4.20m ※氾濫危険水位の到達を4時間先以 前に予測した場合	〔氾濫危険情報基準水位〕 手取川 鶴来観測所 3.00m 梯川 埴田観測所 4.60m ※3時間水位予測により氾濫開始水 位を超過するおそれのある場合	〔氾濫発生〕 手取川 鶴来観測所 6.43m 梯川 埴田観測所 5.90m	
行動目標		災害の危険性に注意を向ける	防災対応の方針を決定する	防災対応を開始する	防災対応を実施する				
各タイムラインステージの行動内容									
※警戒レベルの移行の時期は、各自治体ごとに発表される情報に基づき、流域警戒ステージと対応するものではない									
警戒レベルの移行		警戒レベル1相当 (早期注意情報 (警報級の可能性))	警戒レベル1相当 (早期注意情報 (警報級の可能性))	警戒レベル1相当 (早期注意情報 (警報級の可能性))	警戒レベル2相当※ (氾濫注意情報)	警戒レベル3相当※ (氾濫警戒情報)	警戒レベル4相当※ (氾濫危険情報)	警戒レベル5相当※ (氾濫発生情報)	
報道 グループ	報道グループの 行動目標	台風進路や前線の状況などの気象予測情報 へ注意を促す	災害発生の可能性を伝え、ハザードマップの確 認や避難の準備を促す	災害発生の可能性を伝え、早めの備えと厳重 な警戒を呼び掛ける	流域での危険性と災害発生状況をいち早く伝え、命を守る行動を呼び掛ける	「自らの避難行動を確認」の呼びかけ	「災害の恐れあり」「危険な場所から高 齢者等は避難」の呼びかけ	「災害の恐れ高い」「危険な場所から全 員避難」の呼びかけ	「災害発生又は切迫」「命の危険、直ち に安全確保！」の呼びかけ
	流域の 危機感を伝える 報道	(行動案) ■ 気象情報の収集・組織内共有の開始 ■ テレビ・ラジオの定時ニュース・情報番組・イン ターネットニュースを通じた警戒喚起 ・今後の台風進路・前線動き・雨量予測、風の 予測、警報級可能性の報道 ・ハザードマップ等の確認呼びかけ、ホームペー ジでの確認方法の紹介 ■ 対策や備え実施について、台風接近前の早 めの行動呼びかけ ■ マイ・タイムライン作成方法の紹介	(行動案) ■ テレビ・ラジオの定時ニュース・情報番組・イン ターネットニュースを通じた警戒喚起 ・今後の台風進路・前線動き・雨量予測、風の 予測、警報級可能性の詳細な報道 ・想定される災害内容の報道 ・ハザードマップ・避難所・避難場所の確認呼び かけ、ホームページでの確認方法の紹介 ■ 対策や備え実施について、台風接近前の早 めの行動呼びかけ ■ マイ・タイムライン作成方法の紹介	(行動案) ■ 雨量予測・雨量情報の収集・組織内共有の 開始 ■ テレビ・ラジオの定時ニュース・情報番組・イン ターネットニュースを通じた警戒喚起 ・L字情報送込に向けた準備 ・今後の台風進路・前線動き・雨量予測、風の 予測、警報級可能性の詳細な報道 ・ハザードマップ・避難所・避難場所の確認呼び かけ、ホームページでの確認方法の紹介 ■ 対策や備え実施について、台風接近前の早 めの行動呼びかけ ■ 河川の水位情報の収集方法等についての情 報提供 ■ 早めに避難行動呼びかけ	(行動案) ■ 河川水位情報の収集・組織内共有 の開始 ■ テレビ (L字含む) ・ラジオ・イン ターネットを通じた警戒喚起 (警戒レベル4 相当まで継続) ・雨量・風予測等の詳細報道等 ・避難の準備、早めの避難行動呼びか け、避難時の注意点説明 ・ハザードマップ確認呼びかけ、ホーム ページでの確認方法の紹介 ■ 現地の映像・水位情報の収集方法 等についての情報提供 ■ 河川に近づかない等呼びかけ (以 後、継続)	(行動案) ■ 河川の氾濫、内水氾濫等に関する 警戒喚起 ■ 避難レベル、土砂災害警戒レベルと 関連つけた警戒喚起 ■ 高齢者等は避難、早めの避難、出 控への呼びかけ ■ 上階への避難や高層階に留まること で安全確保できる住民等に対しては必 ずしも立退き避難を求めず、屋内で安 全確保することも促す。(特に要配慮 者) ■ 避難者宿泊施設利用補助制度の 紹介 (小松市)	(行動案) ■ 河川の氾濫、内水氾濫等に関する 警戒喚起 ■ 避難レベル、土砂災害警戒レベルと 関連つけた警戒喚起 ■ 危険な場所から全員避難、既に周 辺が浸水している場合は屋内で安全確 保の呼びかけ ■ 上階への避難や高層階に留まること で安全確保できる住民等に対しては必 ずしも立退き避難を求めず、屋内で安 全確保することも促す ■ 現地の映像・水位情報による確認方 法の紹介	(行動案) ■ テレビ・ラジオ・インターネットを通じた 災害発生報道 ・氾濫発生場所等の詳細な報道、命を 守る行動、立ち退き避難することがか えって危険である場合、緊急安全確保 の呼びかけ ■ 流域の水位情報の報道 ■ 今後の雨量予測等の詳細報道 ■ 上階への避難や高層階に留まること で安全確保できる住民等に対しては必 ずしも立退き避難を求めず、屋内で安 全確保することも促す。	

大雨による道路の通行止について (事前通行規制区間)

○ 国道8号、157号、159号、160号、470号の5路線、合計201.3kmを管理



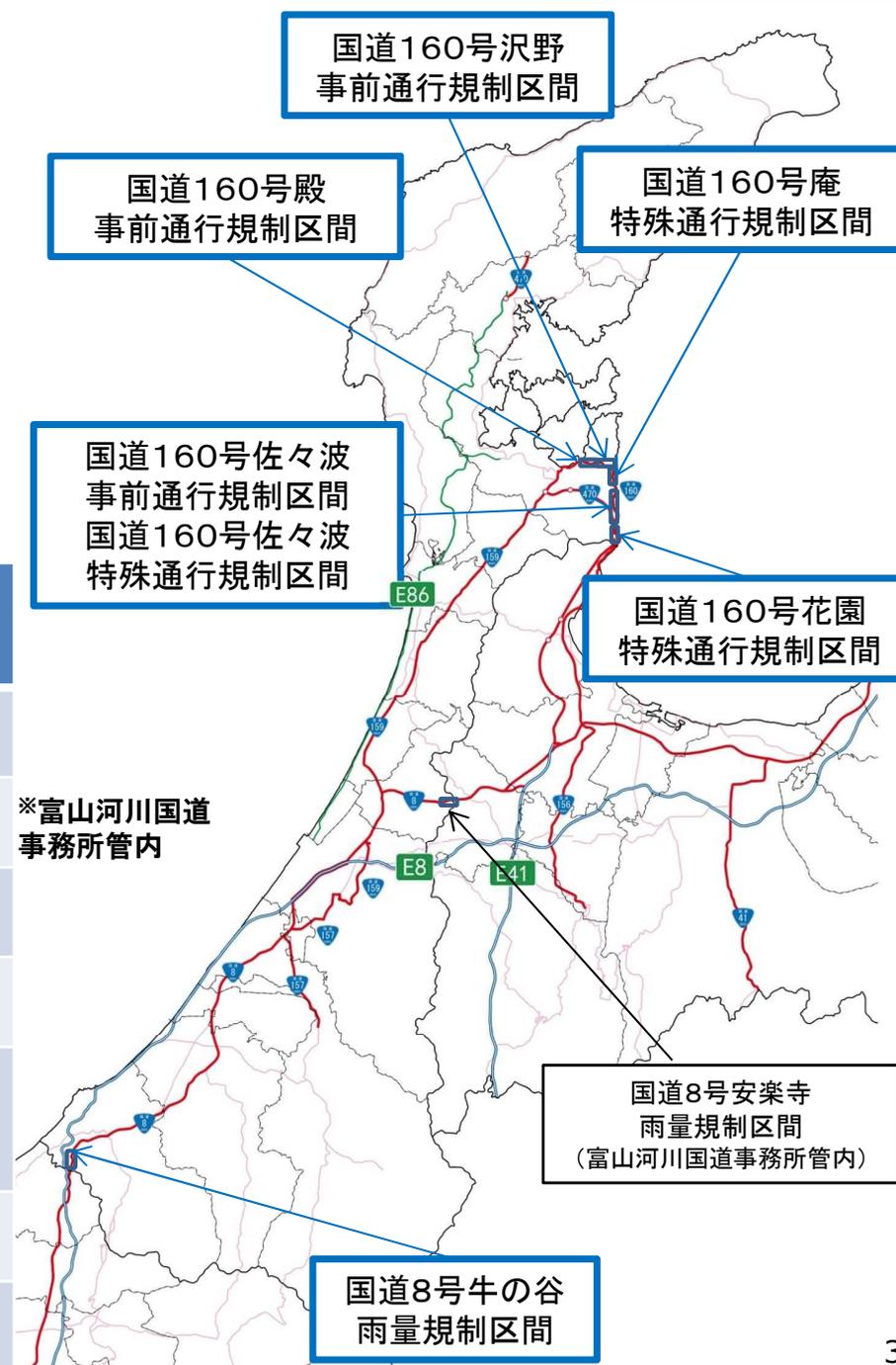
管理延長(令和5年4月1日現在)

■	・加賀国道維持出張所
	8号 48.8km
	157号 16.1km
■	・能登国道維持出張所
	159号 47.9km
	160号 19.1km
	470号 20.3km
■	・金沢国道維持出張所
	8号 29.4km
	157号 5.1km
	159号 14.5km

<管内合計> 201.3km

- 事前通行規制区間とは大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、過去の記録などを元にそれぞれの基準等を定め、災害が発生する前に「通行止」などの規制を実施する区間
- 金沢河川国道事務所関連の事前通行規制(特殊通行規制含む)区間は2路線7区間(うち1区間は富山河川国道事務所管内)

路線名	箇所名	区間	延長	規制条件	通行止回数 過去5年 (H30~R4)
8	牛の谷	加賀市熊坂町庄司谷～ 加賀市熊坂町北原	2.0km	連続雨量180mm	1回 (H30)
8	安楽寺	富山県小矢部市安楽寺 ～石川県津幡町九折※	1.6km	連続雨量180mm	0回
160	殿	七尾市大田町～ 七尾市沢野町	2.5km	連続雨量160mm	1回 (H30)
160	沢野	七尾市沢野町～ 七尾市庵町	2.2km	連続雨量160mm	1回 (H30)
160	佐々波	七尾市虫崎町～ 七尾市花園町	4.8km	・連続雨量160mm ・越波の発生が 予想される時	0回
160	庵	七尾市庵町	1.5km	越波の発生が 予想される時	0回
160	花園	七尾市花園町～ 七尾市大泊町	3.0km	越波の発生が 予想される時	0回



○ 記者発表FAXと同様の内容を事務所ホームページに掲載

【タイミング】

◆ 記者発表時

ポイント: 災害対応状況等を随時更新

The screenshot shows the website's layout with several key elements highlighted by red boxes and callouts:

- Emergency Disaster Information:** A red box highlights the "緊急災害情報" (Emergency Disaster Information) section at the top, which contains a link to "平成30年7月5日前線による大雨への対応状況について (第1報)". A callout points to this section, stating "緊急災害情報として HP 上部に表示" (Displayed as emergency disaster information at the top of the HP).
- Twitter Integration:** A red box highlights the "金沢河川国道事務所 道路情報室 Twitter" link. A callout points to it, stating "Twitterでも 情報を発信" (Disseminate information on Twitter).
- Live Camera Feeds:** Two sections for "川のライブカメラ" (River Live Camera) and "道のライブカメラ" (Road Live Camera) are visible, providing real-time visual updates.
- Navigation and Utility:** The top navigation bar includes "防災" (Disaster Prevention), "治水" (Water Management), and "入札・契約" (Bidding/Contracts). Utility features like "文字サイズ" (Text Size) and "リンク集" (Link Collection) are also present.

- 【タイミング】
- ◆ 緊急情報発表時
 - ◆ 通行止め(解除)実施時 など

金沢河川国道事務所のTwitterアカウントにて、即時性の高い情報を提供。
記者発表以外の道路情報も発信！
「フォロー」、「リツイート」をお願いします！

Twitterでは道路状況の画像を積極的に発信予定！
「国土交通省 金沢河川国道事務所 Twitter」のクレジットを入れて使用可能！

Twitterでの情報提供の一例



- 
Twitter アカウント
- 北陸雪害対策技術センター @ hrrsetsugai
 - 羽越河川国道事務所 @ mlit_uetsu
 - 新潟国道事務所 @ mlit_niikoku
 - 長岡国道事務所 @ mlit_chokoku
 - 高田河川国道事務所 @ mlit_takada
 - 富山河川国道事務所 @ mlit_toyama
 - 金沢河川国道事務所 @ KanazawaBousai

- みちなび石川では、県内主要道路の情報を提供
- 冬期(11月～3月)には、石川県・金沢市・NEXCOが管理する道路ライブ映像も閲覧可能

みちなび石川トップページ

道路状況ライブ映像

ポイント:直轄国道のライブ映像の画像は、
「国土交通省 金沢河川国道事務所」の
クレジットをつければ利用可能(HP上で保存可能)

情報発信方法 ～道路情報提供システム～

○ 金沢河川国道事務所HPの道路情報提供システムにて、事前通行規制区間の現在雨量を確認

The screenshot displays the website's navigation menu with '道路' (Road) highlighted. The main content area features a '道路情報提供システム' (Road Information Provision System) section. A yellow arrow points to the '北陸地方道路情報提供システム' link. Below, another yellow arrow points to the '道路の事業紹介' (Road Project Introduction) section. The detailed report shows weather data for two locations: 沢野 2 and 石川県七尾市沢野町. The map shows the location of these stations in the Kanazawa region.

項目	値	項目	値
時間雨量	0mm/h	路面状態	-
連続雨量	0mm	路温	-
風向き	西南西	積雪深	0 cm
平均風速	0.4m/s	時間降雪量	0cm/h
瞬間風速	-	視程	-
気温	18.1℃		

項目	値	項目	値
時間雨量	0mm/h	路面状態	-
連続雨量	0mm	路温	-
風向き	-	積雪深	2 cm
平均風速	-	時間降雪量	0cm/h
瞬間風速	-	視程	-
気温	18.0℃		

地別者までの間に道路状況が一変していることがあります。この情報提供は、運転の参考程度にお考えいただき、十分注意してご運行ください。
国土交通省は利用者が本サイトの情報を用いて行う一切の行為について何ら責任を負うものではありません。

緊急道路情報メール配信サービス(ほっクリック)

- 概要 : 新潟県、富山県、石川県の災害による通行止めなどをメールでお知らせするシステム
- 提供内容 : 災害による通行規制(事故等)、大雨による事前通行規制の情報
- 提供路線 : (新潟県・富山県・石川県)の国土交通省が管理する国道(直轄国道)
- [新潟県] 国道7号、8号、17号、18号、49号、113号、116号
 - [富山県] 国道8号、41号、156号、160号、470号
 - [石川県] 国道8号、157号、159号、160号、470号



**緊急道路情報を
メールでお知らせ!**
緊急道路情報メール配信サービス

規制情報や気象情報などをメールでお届けします。
備えとしてお役立てください。

登録
無料

災害により
通行止め

降雪で
登坂不能車が
発生

大型車
タイヤチェーン
必要 など…

ほっ とする
情報を クリック

hoclick@hrr.milt.go.jp

登録はこちら!



受信メール(例)

北陸地方整備局道路情報



受信トレイ

 hoclick道路情報 2018/9/10
To: 自分



北陸地方整備局道路情報

災害等による通行止め(1箇所)
国道470号 上下(石川県輪島市三井町洲衛～石川県鳳
珠郡穴水町天神谷)間 災害等

規制雨量に達した地点はありません。

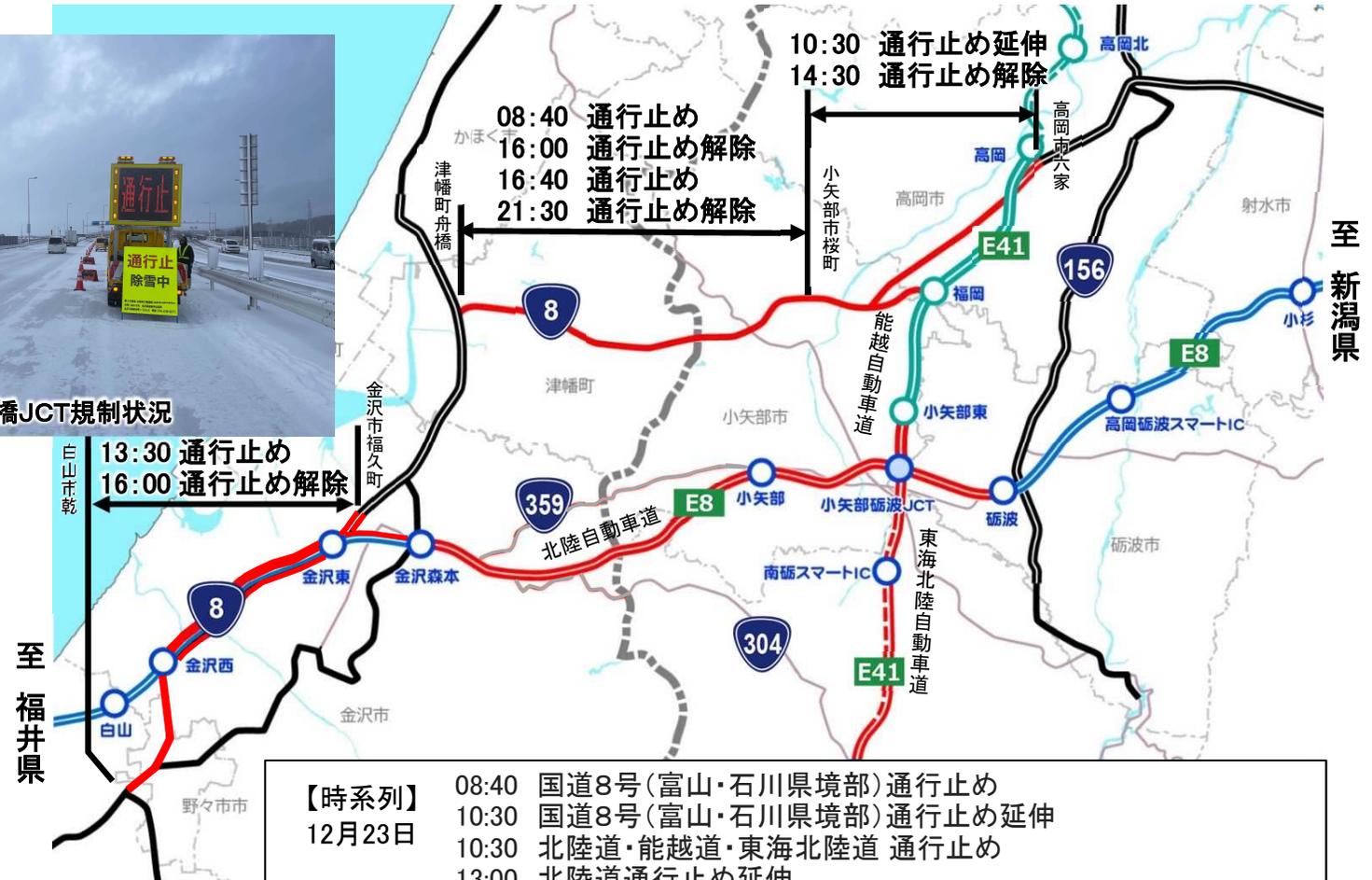
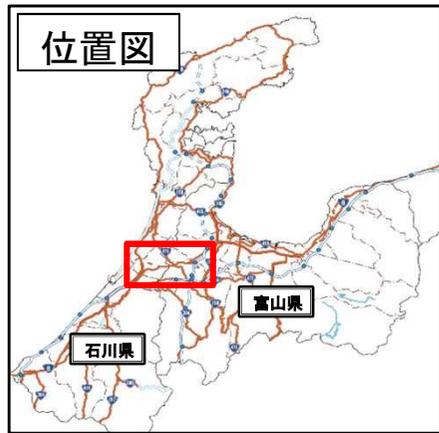
詳細はこちら(下記アドレスの有効期限は配信日より
31日間です。)

[http://www.hoclick.go.jp/michi?
u=r08dTc6zkHnqff0KXn1XkMil5Tb](http://www.hoclick.go.jp/michi?u=r08dTc6zkHnqff0KXn1XkMil5Tb)

昨冬の降雪対応について

降雪対応（令和4年12月23日）

- 富山・石川県境部の国道8号・北陸道を通行止（8:40国道8号 10:30北陸道通行止）
- 集中除雪を行い16:00に通行止を解除したが、登坂不能車が発生したため、再び通行止を実施し、21:30に通行止を解除
- また、北陸道が通行止区間を金沢西ICまで延伸したことに伴い、国道8号の金沢市福久町～白山市乾間の通行止を実施



【時系列】 12月23日	内容
08:40	国道8号(富山・石川県境部)通行止め
10:30	国道8号(富山・石川県境部)通行止め延伸
10:30	北陸道・能越道・東海北陸道 通行止め
13:00	北陸道通行止め延伸
13:30	国道8号(金沢市福久町～白山市乾間)通行止め
14:30	国道8号(富山・石川県境部)通行止め一部解除
16:00	国道8号(富山・石川県境部)通行止め解除
16:00	北陸道・能越道・東海北陸道 通行止め解除
16:00	国道8号(金沢市福久町～白山市乾間)通行止め解除
16:40	国道8号(富山・石川県境部)通行止め
21:30	国道8号(富山・石川県境部)通行止め解除

記者発表状況(令和4年12月23日の大雪)

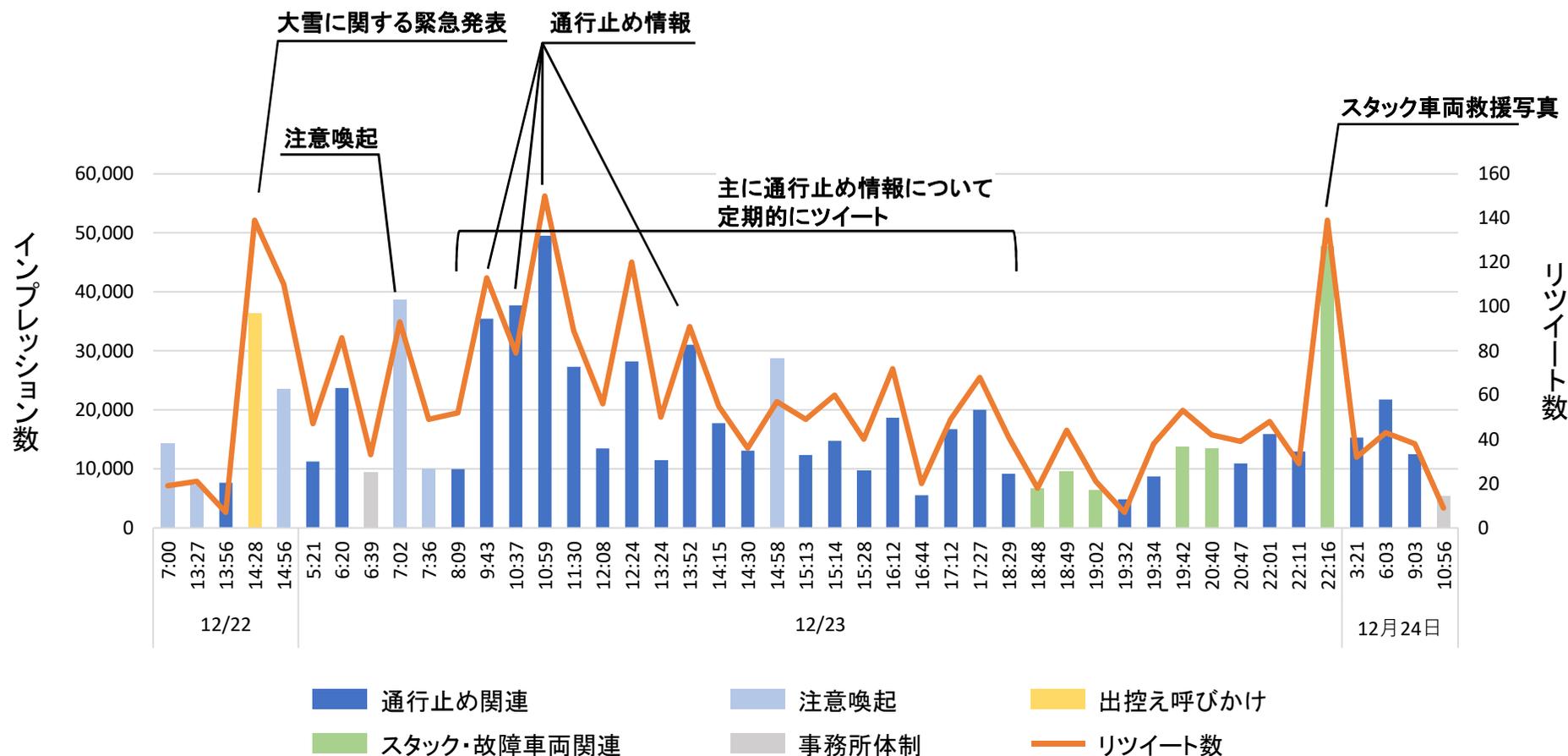
- 12月23日の大雪の際は、前日の午前中に大雪について注意喚起を呼びかける共同会見と記者発表を実施。
- 注意喚起のものよりも、通行止め実施に関するものの方が記者発表内容のツイートのインプレッション数が多かった。

記者発表日時	タイトル	主な内容	同内容のツイートインプレッション数	
注意喚起	2022.12.22 09:30	緊急発表に伴う共同会見（整備局）	12月23日からの大雪の見通し、大雪時の道路交通に関する情報等について、現状と今後の状況の説明・解説を行う共同会見実施の発表	—
	2022.12.22 11:00	【緊急発表】12月23日から25日にかけて大雪の可能性がります（整備局）	12月23日から25日にかけての予想降雪量、気象の見通し等の発表、出控え呼びかけ	7,350
通行止め関係	2022.12.23 08:40	国道8号の通行止めを行います	集中除雪に伴う通行止め開始の発表 ・舟橋JCT～道の駅メルヘンおやべ交差点	35,430
	2022.12.23 14:30	国道8号の通行止めを一部解除します	富山県内の通行止め解除の発表 ・高岡IC入口交差点～道の駅メルヘンおやべ交差点 ・高岡市福岡町木舟交差点～小矢部市芹川東交差点	12,363
	2022.12.23 14:30	国道8号の通行止めを行っています	集中除雪に伴う通行止め開始の発表 ・環状福久交差点～乾東交差点	—
	2022.12.23 16:00	国道8号の通行止めを解除します	石川県内の通行止め解除の発表 ・舟橋JCT～道の駅メルヘンおやべ交差点 ・環状福久交差点～乾東交差点	18,652
	2022.12.23 16:40	国道8号(富山・石川県境)の通行止めを行います	集中除雪に伴う通行止め開始の発表 ・舟橋JCT～道の駅メルヘンおやべ交差点	16,740
	2022.12.23 21:30	国道8号(富山・石川県境)の通行止めを解除しました	通行止め解除の発表 ・舟橋JCT～道の駅メルヘンおやべ交差点	15,912

ツイート状況(令和4年12月23日の大雪)

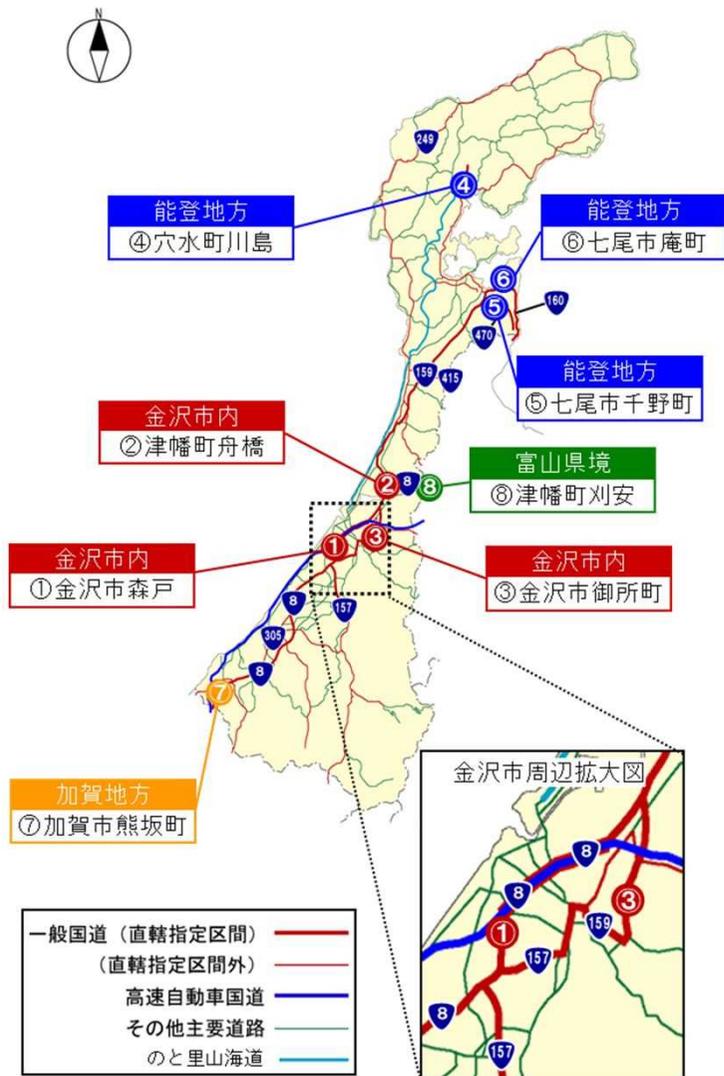
- 記者発表内容や通行止め情報について定期的にツイート。
- 12月22日の大雪に関する緊急発表、12月23日の通行止め情報やスタック車両発生に関するツイートがリツイート・インプレッション数の高い傾向にあった。

■ツイート内容



石川県内主要地点の交通量（令和4年12月23日）

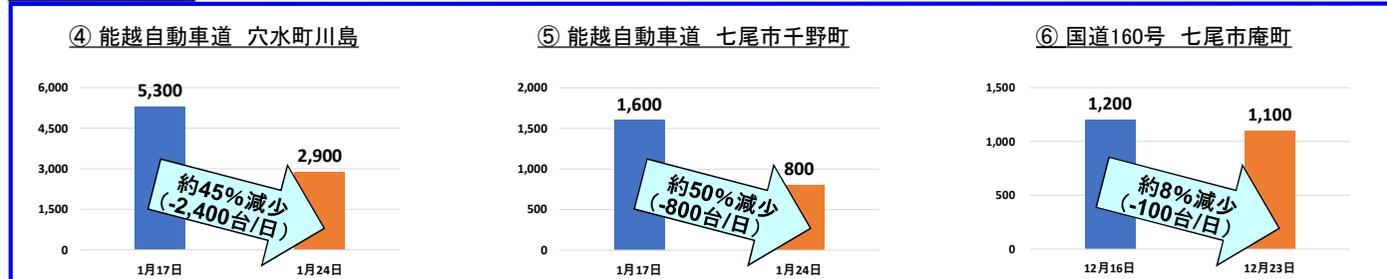
- 主要地点の12月23日(金)とその前週12月16日(金)の日交通量を比較。
- 金沢市内では約4～5割、加賀地方では約3割、能越自動車道のうち穴水町川島や七尾市千野町では約5割減少。



金沢市内および周辺地域



能登地方



加賀地方



富山県境



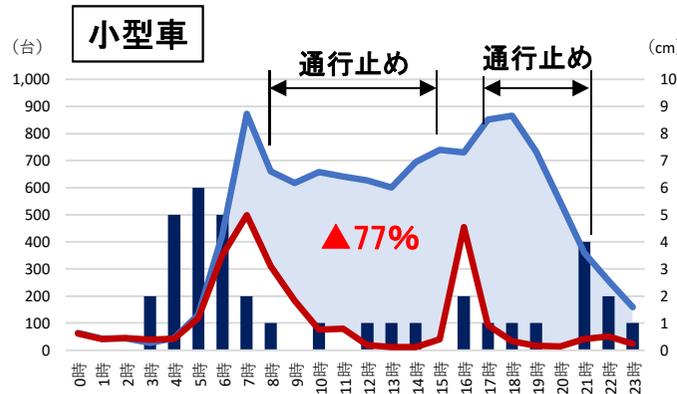
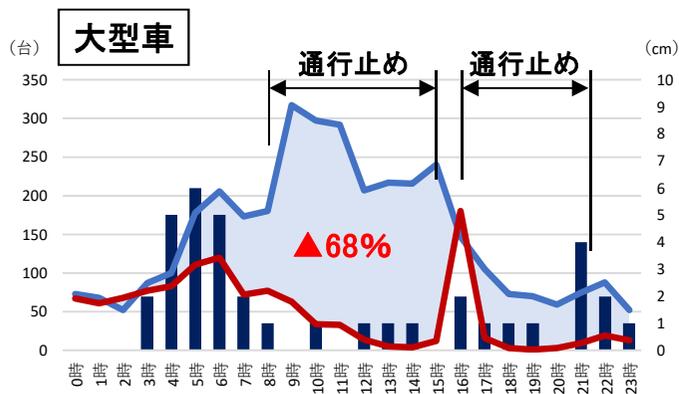
※確定値で集計

県境部の交通量等（令和4年12月23日）

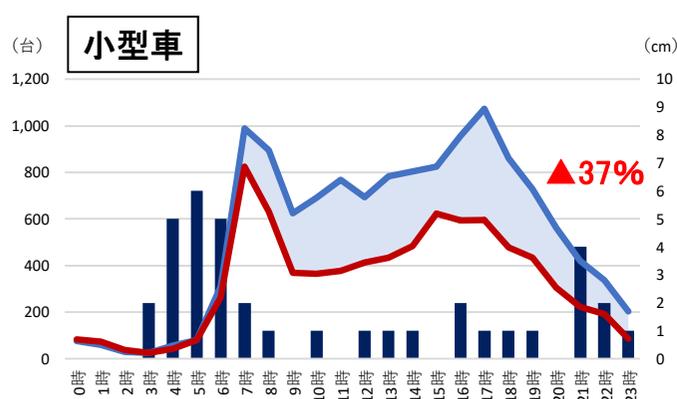
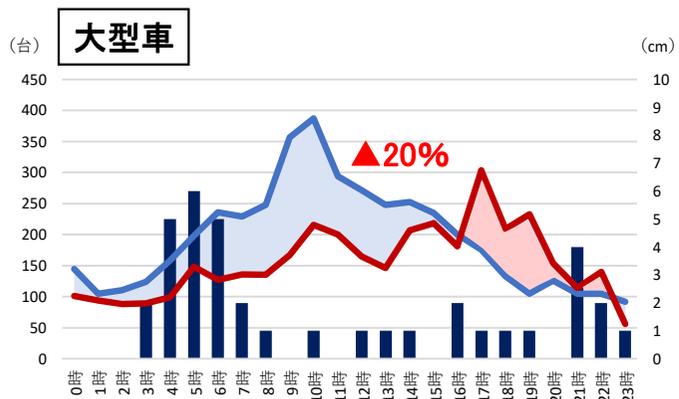
- 大型車は両県境ともに早朝の時間帯から平常時よりも交通量が減少している。
- 石川・富山県境の小型車の交通量は、7時台の通勤ピーク時間の交通量が減少している（以降は通行止め）。
- 石川・福井県境で通行止めは実施しなかったが、小型車の交通量は7時以降減少している。
- ⇒前日からの注意喚起や、早朝の時間帯に4～5cmの降雪があったことから、出控えが図られたのではないかと考えられる。

凡例 出控え効果等 12月16日(金) 12月23日(金) 降雪量

①石川・富山県境(国道8号 津幡町刈安)



②石川・福井県境(国道8号 加賀市熊坂町)



※交通量は確定値で集計
※降雪量は气象台のデータを引用

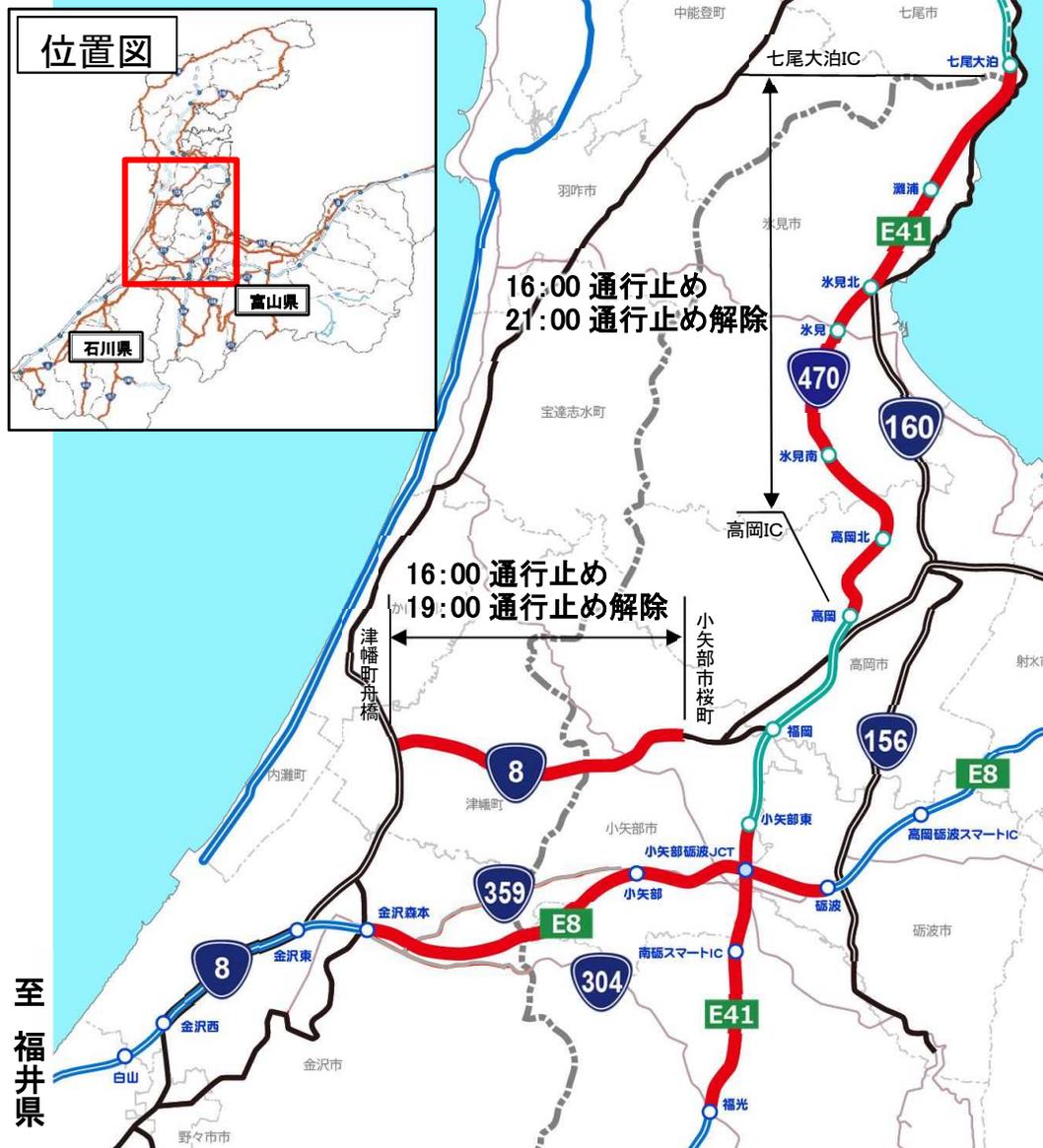
令和4年12月23日(金) 直轄国道・高速道路の通行止め

- 国道8号
8:40 ~ 16:00、16:40 ~ 21:30
「道の駅」メルヘンおやべ交差点～舟橋JCT
13:30 ~ 16:00
金沢市福久町～白山市乾
- 北陸自動車道(E8)
10:30 ~ 16:00
金沢森本IC ~ 砺波IC
13:00 ~ 16:00
金沢西 ~ 金沢森本IC ※下りのみ
- 通行止め時には、最大で舟橋JCT～南中条IC間で渋滞発生
- 渋滞状況写真(15時47分頃)



降雪対応（令和5年1月24日）

- 国道8号・470号の富山・石川県境部において、車両滞留の起因となるスタック車両未然防止のため、予防的通行止めを実施。
- 国道8号の予防的通行止めに加え、並行する北陸道を通行止めを実施。
- 集中除雪を行い、21時までに全ての通行止めを解除。（国道8号：19時、北陸道：20時、国道470号：21時）



【時系列】	1月24日	16:00	16:00	19:00	20:00	21:00
		国道8号・470号通行止め	北陸道通行止め	国道8号通行止め解除	北陸道通行止め解除	国道470号通行止め解除

記者発表状況(令和5年1月24日の大雪)

- 1月24日の大雪の際は、1月19日から大雪について注意喚起を呼びかける共同会見と記者発表を実施。
- 1月20日の緊急発表についてのツイートのインプレッション数が、13万を超える非常に多い数値となった。

注意喚起

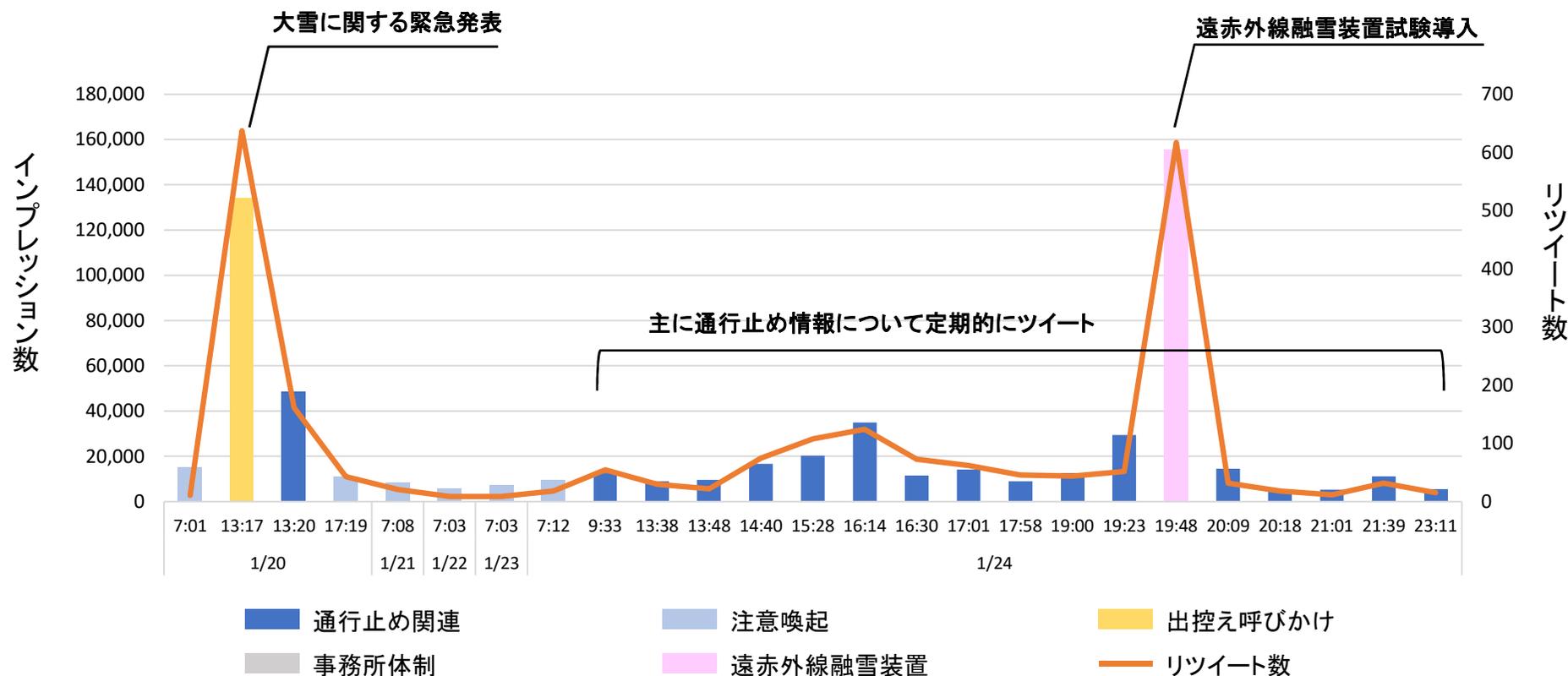
通行止め関係

記者発表日時	タイトル	主な内容	同内容のツイートインプレッション数
2023.01.19 14:00	緊急発表に伴う共同会見(整備局)	1月23日からの気象の見通し、大雪時の道路交通に関する情報等について、現状と今後の状況の説明・解説を行う共同会見実施の発表	—
2023.01.20 11:00	【緊急発表】1月24日頃から26日頃にかけて大雪の可能性あります(整備局)	1月24日から26日にかけての気象の見通し等の発表、出控え呼びかけ	134,221
2023.01.20 11:00	大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について「1月20日(金) 11時00分時点」(整備局)	整備局管内及び高速道路(石川・富山・新潟県内区間)で通行止めの可能性のある区間の発表	48,712
2023.01.23 19:00	大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について「1月23日(月) 19時00分時点」(整備局)	整備局管内及び高速道路(石川・富山・新潟県内区間)で通行止めの可能性のある区間の発表	12,627
2023.01.24 13:00	大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について「1月24日(火) 12時30分時点」(整備局)	整備局管内及び高速道路(石川・富山・新潟県内区間)で通行止めの可能性のある区間の発表	8,990
2023.01.24 14:00	国道8号・41号・470号(能越自動車道)の通行止めとなる可能性があります	集中除雪に伴う通行止めの可能性の発表 ・国道8号舟橋JCT～道の駅メルヘンおやべ交差点 ・国道8号「道の駅」越後市振の関～朝日IC交差点 ・国道470号高岡IC～七尾大泊IC ・国道41号富山岐阜県境	16,661
2023.01.24 14:45	国道8号・41号・470号(能越自動車道)の通行止めを行います	集中除雪に伴う通行止め開始の発表 ※上記4区間	20,323
2023.01.24 19:00	国道8号・41号・470号(能越自動車道)の通行止めを一部解除します	通行止め解除の発表 ・国道8号舟橋JCT～道の駅メルヘンおやべ交差点 ・国道8号「道の駅」越後市振の関～朝日IC交差点	12,561
2023.01.24 21:00	国道8号・41号・470号(能越自動車道)の通行止めを一部解除します	通行止め解除の発表 ・国道470号高岡IC～七尾大泊IC	5,186
2023.01.24 23:00	国道8号・41号・470号(能越自動車道)の通行止めを解除します	通行止め解除の発表 ・国道41号富山岐阜県境	5,196

ツイート状況(令和5年1月24日の大雪)

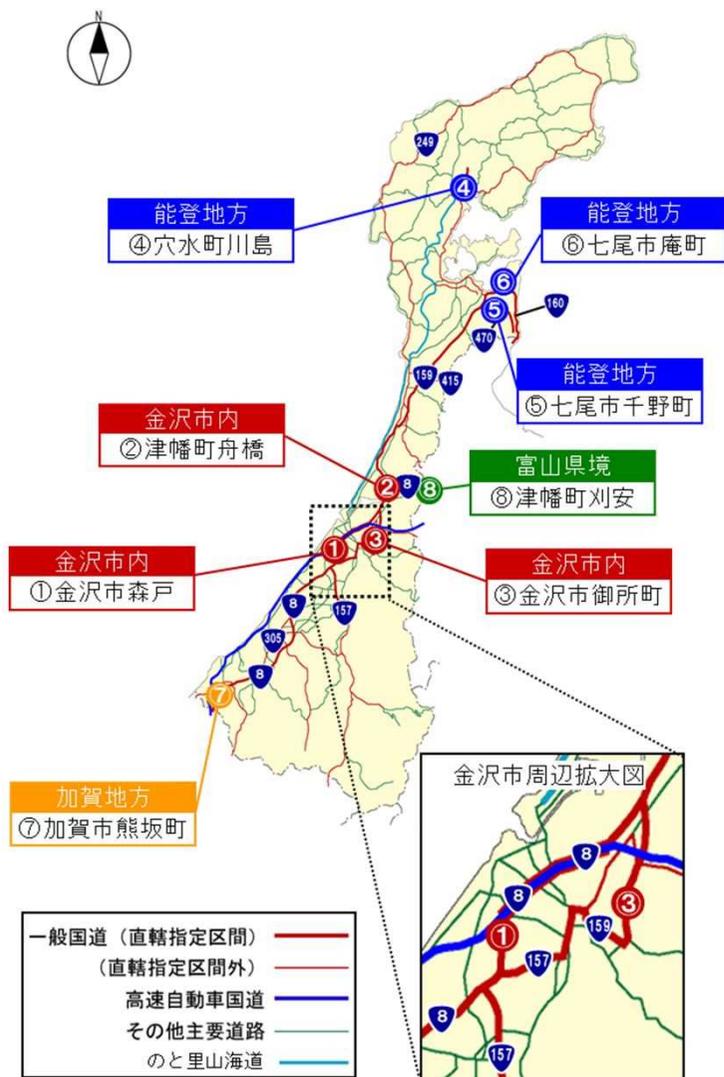
- 記者発表内容や通行止め情報について定期的にツイート。
- 1月20日の大雪に関する緊急発表、1月24日の遠赤外線融雪装置のツイートのリツイート・インプレッション数が非常に多かった。

■ツイート内容



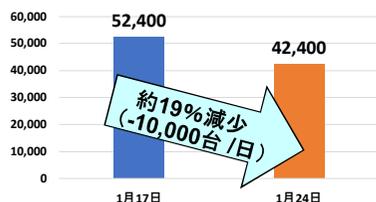
石川県内主要地点の交通量（令和5年1月24日）

- 主要地点の1月24日(火)とその前週1月17日(火)の日交通量を比較。
- 金沢市内では約2割、能登地方では2～4割、加賀地方では約3割、富山県境で4割減少。
- 12月23日の大雪時よりも交通量の減少幅は小さかった。

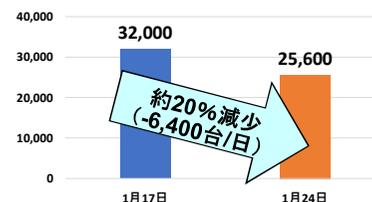


金沢市内および周辺地域

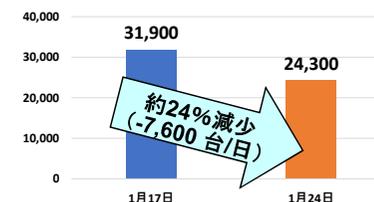
① 国道8号 金沢市森戸



② 国道159号 津幡町舟橋

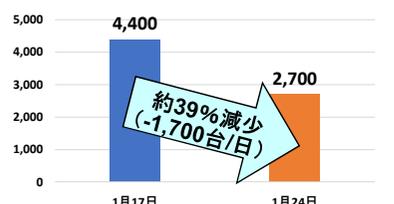


③ 国道159号 金沢市御所町



能登地方

④ 能越自動車道 穴水町川島



⑤ 能越自動車道 七尾市千野町



⑥ 国道160号 七尾市庵町



加賀地方

⑦ 国道8号 加賀市熊坂町



富山県境

⑧ 国道8号 津幡町刈安

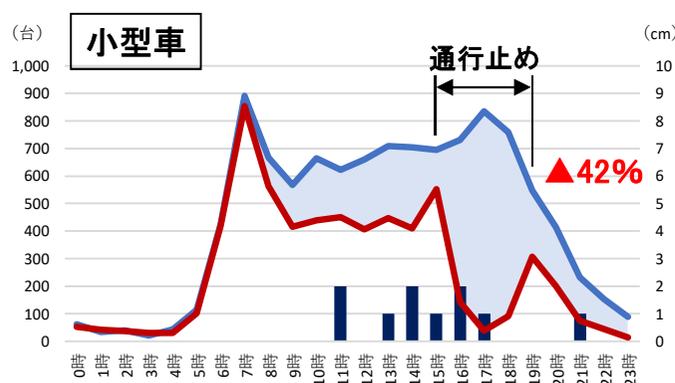
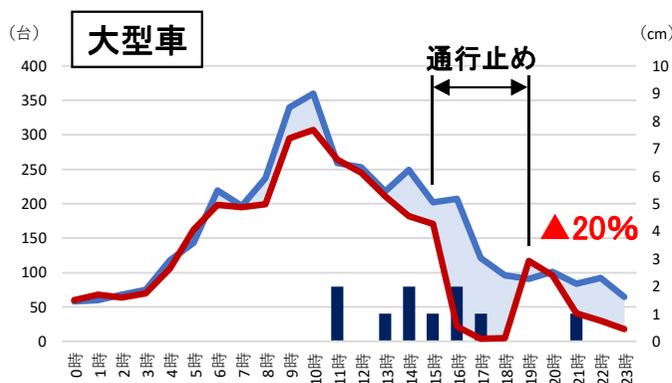


県境部の交通量等（令和5年1月24日）

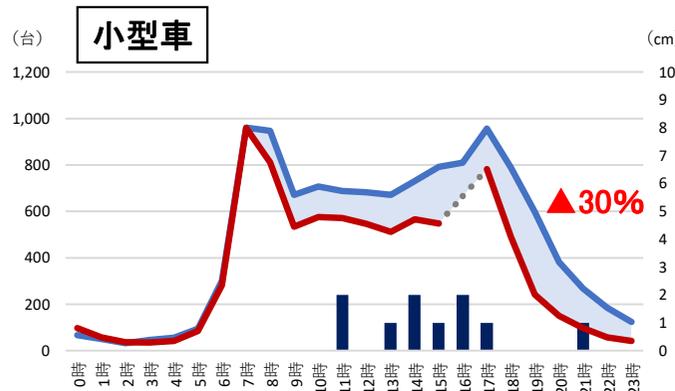
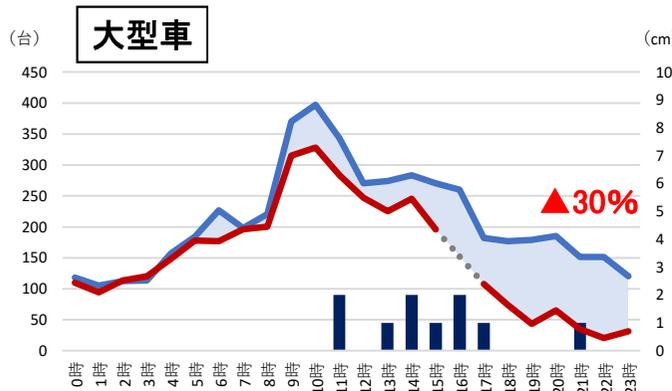
- 石川・富山県境の小型車の交通量は、8時台以降で減少している。
 - 石川・福井県境の小型車の交通量も、8時台以降で減少しているが、石川・富山県境よりは減少幅が小さい。
 - 大型車も一定程度交通量が減少しており、特に石川・福井県境の17時台以降で減少が大きい。
- ⇒一定の出控えは確認できたが、12月23日より減少幅が小さかった。注意喚起を始めたのが19日からと少し日が空いたこと、降雪量も12月23日と比べると少なかったことが要因ではないかと考えられる。

凡例 出控え効果等 1月17日(火) 1月24日(火) 降雪量

①石川・富山県境(国道8号 津幡町刈安)



②石川・福井県境(国道8号 加賀市熊坂町)



令和5年1月24日(火)
直轄国道・高速道路の通行止め

- 国道8号
15:00 ~ 19:00
「道の駅」メルヘンおやべ交差点～舟橋JCT
- 北陸自動車道(E8)
16:00 ~ 20:00
金沢森本IC ~ 砺波IC
- 通行止め時に大きな渋滞は発生しなかった

※交通量は速報値で集計

※降雪量は気象台のデータを引用

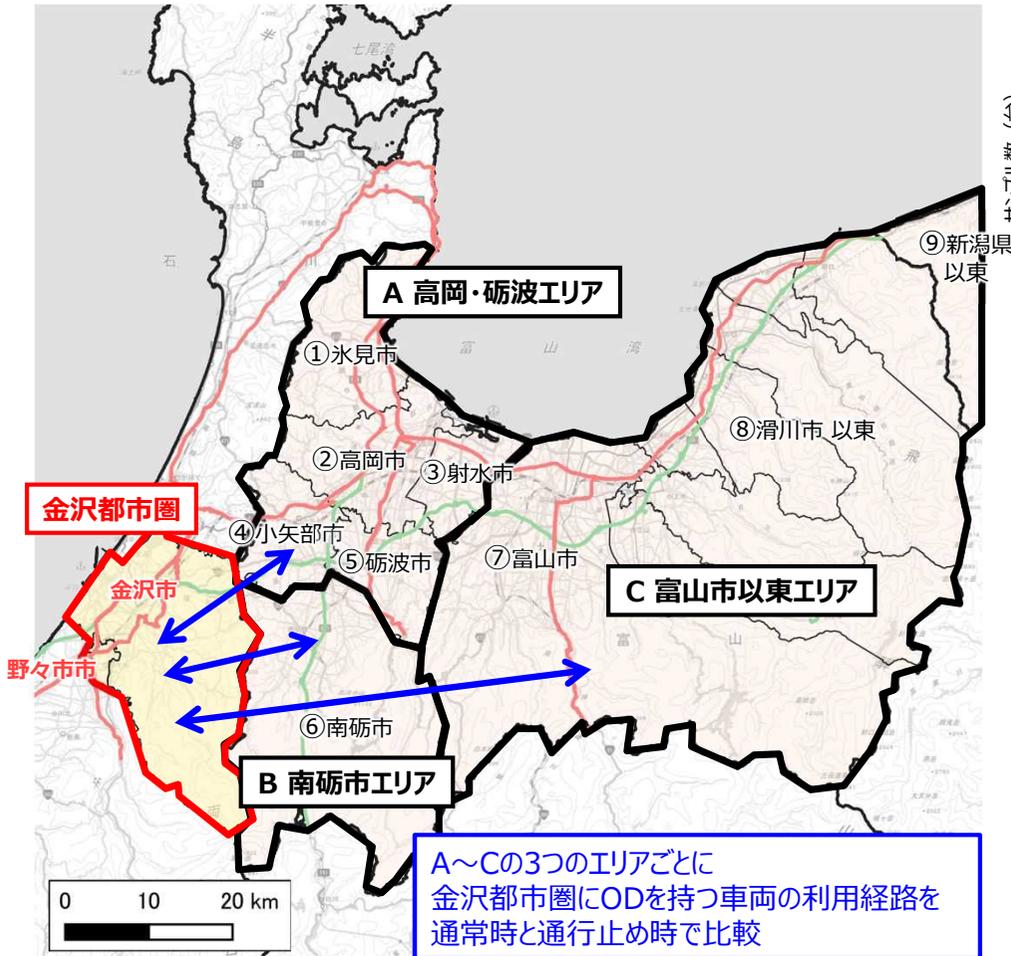
※1月24日(火)16時台において欠損がみられたため、16時台を除いた交通量で計測

【参考】富山県境を通過するODの分析

通常時と通行止め時の県境をまたぐ交通量(ETC2.0サンプル数)の比較

- 金沢都市圏⇔富山県以東のODを持つ交通のETC2.0サンプル数は、国道8号・北陸道の両方が通行止め時間帯は通常時から約70%減少し、国道8号のみ通行止めの時間帯は約40%減少している。→大雪による出控え
- 国道8号のみ通行止めの時間帯に着目すると、北陸道周辺の地域〔③射水市、④小矢部市、⑤砺波市〕にODを持つ車両のサンプル数は、北陸道への代替があるため他の地域に比べて通常時からの減少量が少ない。

■分析対象車両抽出エリア

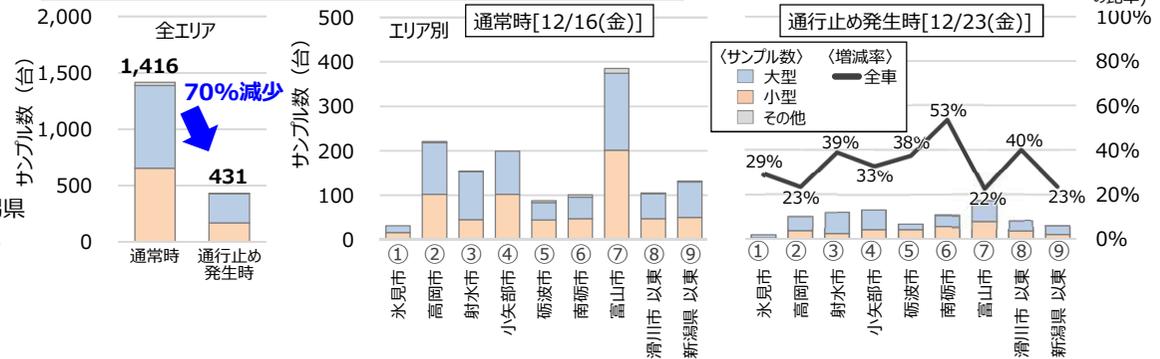


A~Cの3つのエリアごとに
金沢都市圏にODを持つ車両の利用経路を
通常時と通行止め時で比較

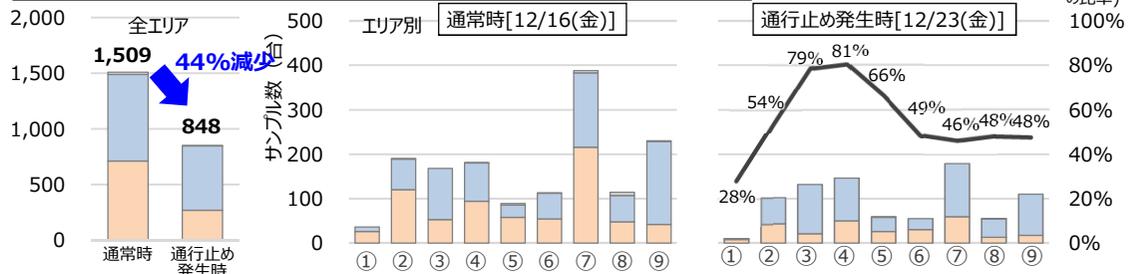
※集計データ：ETC2.0プローブデータ 様式1-2
・対象期間：2022年12/16(金) [通常時]、12/23(金) [通行止め発生時]
・集計条件：金沢都市圏⇔富山県以東にODを持つ車両 (起点の出発時刻時刻に応じて分類)

■金沢都市圏⇔富山県以東にODを持つ車両のETC2.0サンプル数

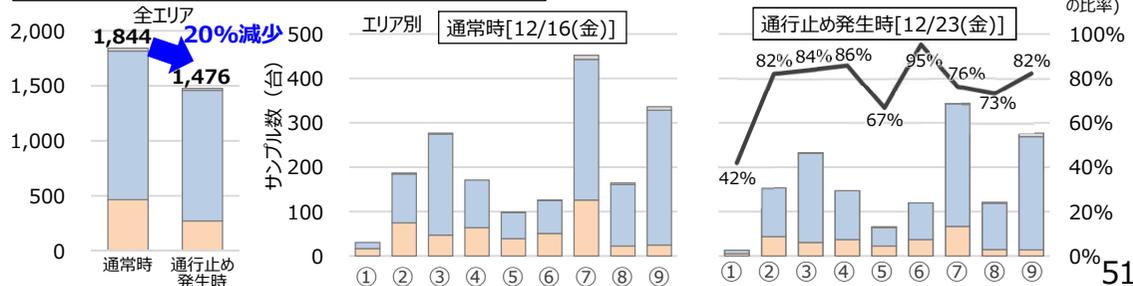
国道8号・北陸道両方通行止め (10:30~16:00)



国道8号のみ通行止め (8:40~10:30, 16:00~21:30)



その他 (0:00~8:40, 21:30~24:00)

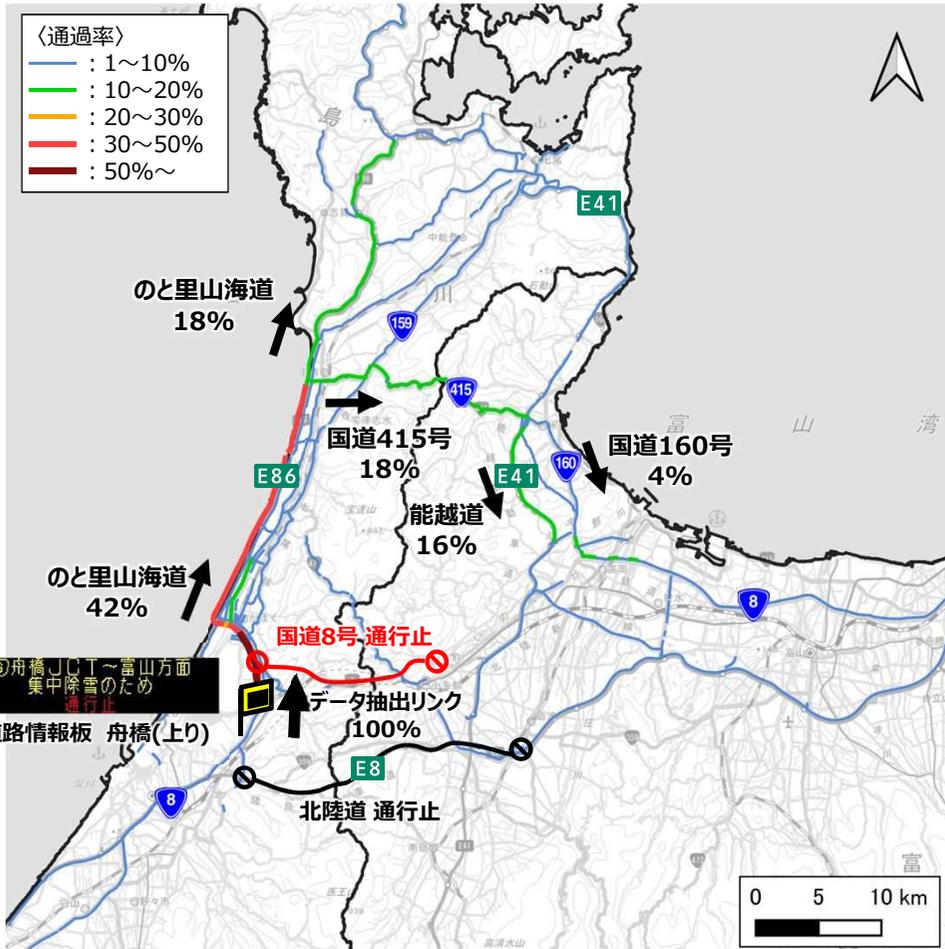


【参考】舟橋JCT通行止め時の通過車両の経路分析

- 国道8号の舟橋JCT～道の駅メルヘンおやべ交差点が通行止めの時間帯に舟橋JCT(上り)手前を通過した車両は、約20%がのと里山海道・国道415号を利用した広域迂回を行っている。
- 一部、通行止め開始地点の舟橋JCTや能瀬IC、狩鹿野IC周辺でUターンする車両もみられた。

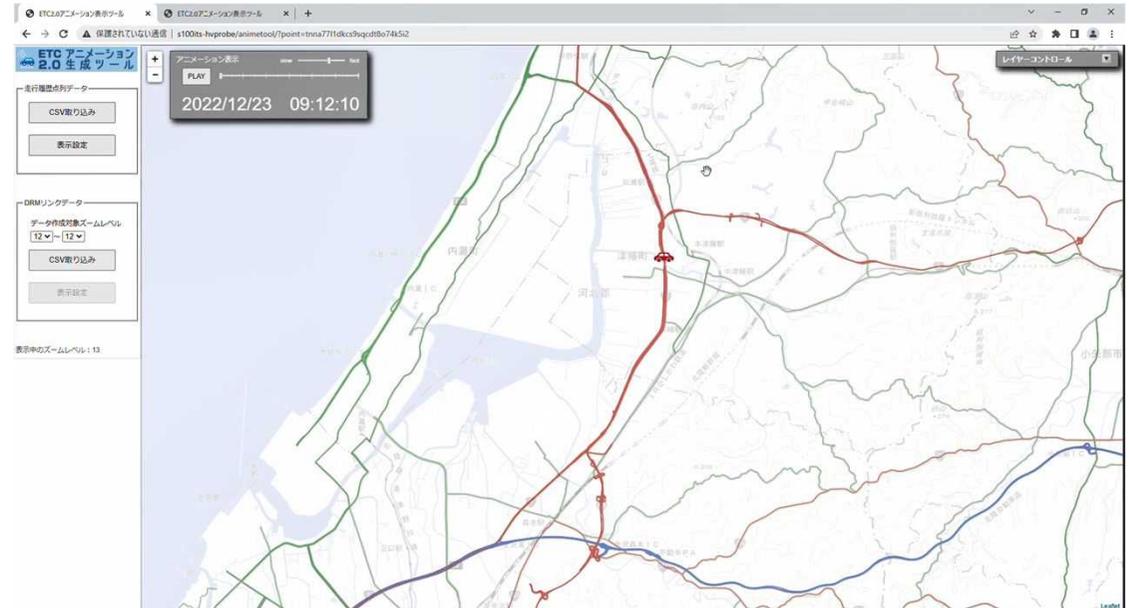
■ 通行止め時間帯に国道8号の舟橋JCT手前(上り)を通過した車両の走行経路割合

● 全車両(546台)



※集計データ：ETC2.0プローブデータ 様式1-2
 ・対象期間：2022年12/23(金) [通行止め発生時]
 ・集計条件：国道159号 道路情報板[舟橋(上り)]断面を8:40～21:30に通過した車両のデータを集計

● 舟橋(上り)情報板通過後にUターンした車両のアニメーション(43台)



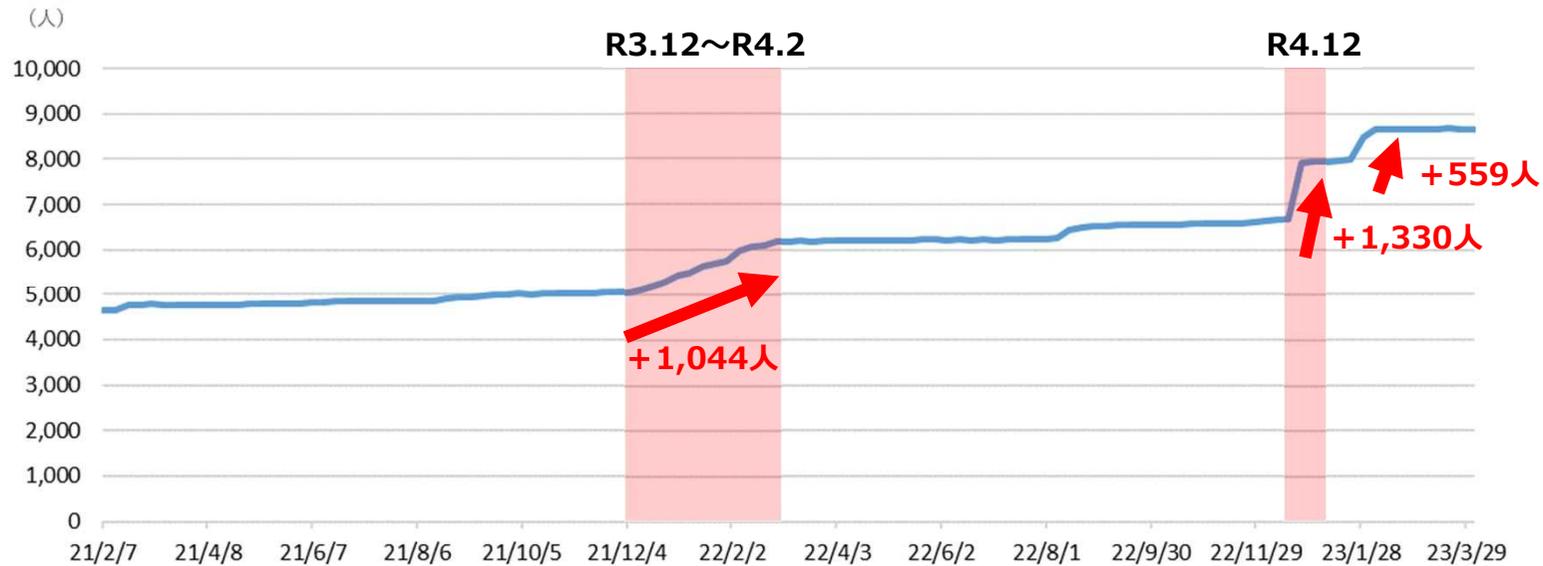
● 舟橋JCTでUターンした車両の走行履歴



※抽出データ：ETC2.0プローブデータ 様式1-2
 ・対象期間：2022年12/23(金) [通行止め発生時]
 ・抽出条件：国道8号 道路情報板[舟橋(上り)]
 断面を8:40～21:30に通過し、その後
 反対方向に通過した車両のデータを抽出

【参考】Twitterのフォロワー数の推移

- 令和3年度は冬期（12月～2月）にフォロワー数が増加傾向にある。
 - 令和4年度12月は12月23日の大雪の影響もあり、1ヶ月で1,330増加した（過去最多の増加）。
 - 冬期以外では、令和4年8月に1ヶ月で254人増えているが、これは大雨の影響と考えられる。
- ⇒災害の発生や発生の可能性が高まると、アカウントの注目度が上がりフォロワーの増加につながると推測される。



＜令和2年度＞	R2.4	R2.5	R2.6	R2.7	R2.8	R2.9	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3
フォロワー数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,751	4,764
前月からの増加数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	+13
＜令和3年度＞	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10	R3.11	R3.12	R4.1	R4.2	R4.3
フォロワー数	4,762	4,789	4,839	4,841	4,895	4,980	5,017	5,053	5,295	5,693	6,097	6,187
前月からの増加数	-2	+27	+50	+2	+54	+85	+37	+36	+242	+398	+404	+90
＜令和4年度＞	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3
フォロワー数	6,202	6,223	6,215	6,226	6,480	6,552	6,569	6,588	7,918	8,477	8,672	8,654
前月からの増加数	+15	+21	-8	+11	+254	+72	+17	+19	+1,330	+559	+195	-18

1. 事業概要

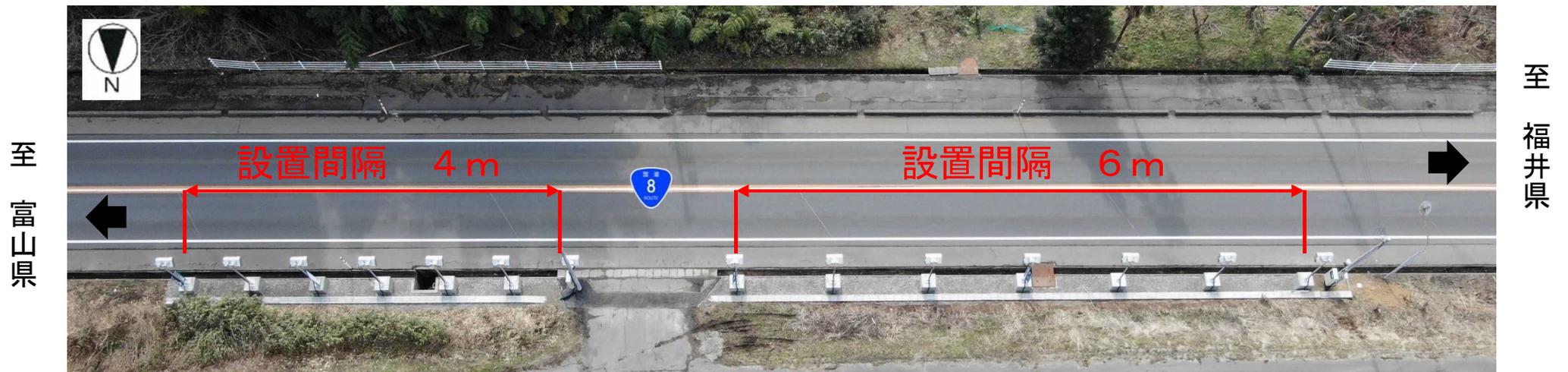
過去に降雪による立ち往生車両が発生した国道8号河北郡津幡町坂戸付近において降雪時に路面の雪を融かす『遠赤外線融雪装置』を試験導入しました。

1) 遠赤外線融雪装置の試験運用

- ・ 実施場所：河北郡津幡町坂戸付近(位置図参照)
- ・ 試験期間：令和5年1月20日～令和5年2月28日

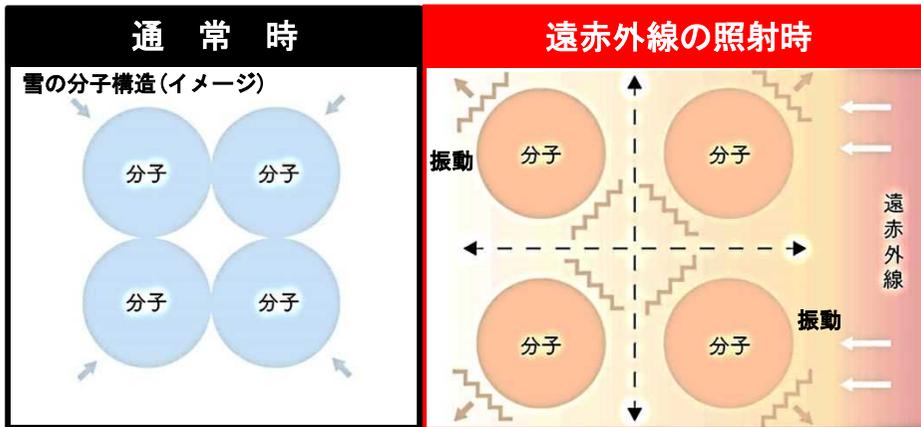
2) 融雪効果の確認

- ・ 設置間隔が異なる2パターン(4mと6m)配置し融雪効果を確認
- ・ 各センサー(積雪と外気温)で融雪装置を稼働させ融雪効果を確認



2. 融雪装置の稼働状況

1) 融雪効果の仕組みとイメージ



【出典：<https://www.uniroot.co.jp/>融雪事業 に加筆】



融雪装置から照射させた遠赤外線で、雪の分子を振動させ熱エネルギーに変換して融雪する装置である。

2) 融雪状況の確認

■ 運転開始：1月24日(火) 12時50分頃



【1月24日(火) 13時56分 <気温0.4℃>】